

統計課資料  
統勞第94号  
平成25年3月刊行

# 福島県の推計人口

(福島県現住人口調査年報)

平成24年版

福島県企画調整部統計課

## はしがき

この報告書は、毎月公表している「福島県の推計人口（福島県現住人口調査月報）」の平成24年分について取りまとめたものです。

平成24年の本県人口は、平成10年から15年連続の減少となりました。

東日本大震災及び原子力発電所の事故から2年が経過した現在も、例年を上回る減少が続いていますが、減少幅は縮小傾向にあり、落ち着きは取り戻してきております。

また、全59市町村のうち、58市町村で人口が減少し、かつての会津、阿武隈地域を中心とした減少という傾向もみられました。

本書は、県人口の構造や移動の状況等を総体的に把握することを目的に編集しており、本県の復興に向けた各種施策の基礎資料として、より多くの皆様に御活用いただければ幸いです。

終わりに、毎月この調査に御協力をいただいている市町村の皆様に深くお礼申し上げますとともに、今後とも御協力をお願い申し上げます。

平成25年3月

福島県企画調整部長

# 目 次

I	調査の概要	1
II	利用上の注意	2
III	用語の解説	2
IV	結果の概要	
第1	県人口	
1	総人口及び世帯数	7
2	県人口及び世帯数の推移	7
3	年齢別人口	
(1)	年齢3区分別人口	9
(2)	年齢構造指数の推移	10
4	市町村別人口	
(1)	市町村別人口	12
(2)	年齢別人口割合	12
第2	人口動態	
1	県の人口動態	
(1)	県の人口動態	14
(2)	県の自然動態	15
(3)	県の社会動態	16
2	方部別人口動態	
(1)	方部別人口動態	17
(2)	方部別自然動態	17
(3)	方部別社会動態	18
3	市町村別人口動態	
(1)	市町村別人口動態	18
(2)	市町村別自然動態	20
(3)	市町村別社会動態	20
第3	移動者の状況	
1	月別移動者数	21
2	移動者の従前地及び転出先	
(1)	他の都道府県との移動	22
(2)	方部別状況	23
(3)	市町村別状況	24
3	年齢別移動者数	25
第4	最近10年の人口推移	26
V	統計表	
第1表	市町村、年齢（5歳階級）、男女別人口（平成24年10月1日現在）	34
第2表	市町村、男女別人口動態（出生・死亡者数、転入・転出者数）（平成24年）	42
第3表	県内市町村間移動者数（平成24年）	46
第4表	市町村別県外（他都道府県、外国）からの転入者数（平成24年）	56
第5表	市町村別県外（他都道府県、外国）への転出者数（平成24年）	62
第6表	市町村別人口（大正9年～平成24年、各年10月1日現在）	68
第7表	市町村別世帯数（大正9年～平成24年、各年10月1日現在）	76
第8表	福島県の人口動態の推移（昭和50年～平成24年）	84

## VI 資料編

図1～図21 福島県の推計人口（方部別人口） .....	87
表1-1～表21 市町村別人口動態 .....	108
市町村別、年齢各歳別人口（18歳未満）－平成22年1月1日～平成25年1月1日 .....	141
市町村別、18歳未満人口の推移－平成22年～平成25年（各年1月1日現在） .....	148
市町村別、18歳未満人口の推移－平成22年～平成24年（各年3月1日現在） .....	149
年齢5歳階級別県外移動者数の推移（平成22年～平成24年） .....	150

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

福島県現住人口調査（以下「調査」という。）は、県の人口及びその移動実態を明らかにし、各種行政施策のための基礎資料を得ることを目的とする。

## 2 根拠法令等

- (1) 福島県統計調査条例（昭和26年福島県条例第93号）
- (2) 福島県現住人口調査規則（平成12年福島県規則第62号）
- (3) 福島県現住人口調査要綱

## 3 調査期間

毎月1日から末日までの1月を1単位として、継続して行う。

## 4 調査対象

- (1) 県外への転出者
- (2) 県外からの転入者
- (3) 県内の市町村間で移動する者のうち転入した者
- (4) 出生者
- (5) 死亡者
- (6) 世帯

## 5 調査事項

- (1) 県外への転出者に関する事項
  - ア 県外への転出者の数
  - イ 国籍、男女の別、出生の年月及び転出先の住所地
- (2) 県外からの転入者及び県内で移動する者のうち転入した者に関する事項
  - ア 県外からの転入者及び県内の市町村間で移動する者のうち転入した者の数
  - イ 国籍、男女の別、出生の年月及び従前の住所地
- (3) 出生者に関する事項
  - ア 出生者の数
  - イ 国籍、男女の別及び出生の年月
- (4) 死亡者に関する事項
  - ア 死亡者の数
  - イ 国籍、男女の別及び出生の年月
- (5) 世帯数及びその増減の状況

## 6 推計方法

この調査は、直近の国勢調査による人口及び世帯数を基数とし、これに毎月、出生者の数、死亡者の数、転入者の数、転出者の数及び世帯数の増減を加減することにより推計を行っている。

$$\text{推計人口} = \text{国勢調査人口} + (\text{出生者の数} - \text{死亡者の数}) + (\text{転入者の数} - \text{転出者の数})$$

$$\text{推計世帯数} = \text{国勢調査世帯数} + (\text{世帯数の増加数} - \text{世帯数の減少数})$$

なお、本書中における基数は、時期により異なる。

平成17年10月1日～平成22年9月1日 = 平成17年国勢調査  
平成22年10月1日～平成25年1月1日 = 平成22年国勢調査

## II 利用上の注意

- 1 本書は、平成24年1月1日から12月31日までの1年間における調査結果を取りまとめたものである。  
なお、本書においては、調査結果の基準日を次のとおりとした。  
総人口、年齢別人口、世帯数 …………… 各年10月1日現在  
出生者、死亡者、転入者、転出者 …… 各年1月1日から12月31日までの計
- 2 表中に使用した符号は、次のとおりである。  
「△」……………減少を表す  
「0.0」……………表示単位に満たないもの  
「—」……………該当数値がないもの
- 3 諸表の数値のうち、一部の表について、表示単位未満の数値を四捨五入しているため合計と内訳が一致しない場合がある。

## III 用語の解説

- 1 自然動態
  - (1) 自然増減 出生者の数－死亡者の数
  - (2) 出生者 出生により住民票に記載された者
  - (3) 死亡者 死亡により住民票が削除された者
- 2 社会動態
  - (1) 社会増減 転入者の数－転出者の数
  - (2) 転入者  
県内 県内の他市町村からの転入により住民票に記載された者  
県外 県外からの転入又は入国等により住民票に記載された者  
その他 転入の届出がないことにより職権で住民票に記載された者で従前の住所地が不明な者、日本国籍取得の届出によって「日本人住民としての住民票」に記載された者及び日本国籍喪失の届出によって「外国人住民としての住民票」に記載された者
  - (3) 転出者  
県内 県内の他の市町村へ転出した者。本調査では、この数値を転出先の市町村の転入者に関する事項を基に算出している。したがって、福島県における県内転出の総数は県内転入の総数と一致するが、各市町村の県内転出者の数はその市町村において同月期に転出届等のあった実人数とは必ずしも一致しない。  
県外 県外又は国外への転出等により住民票が削除された者  
その他 転出の届出がないことにより職権で住民票が削除された者で転出先が不明な者、日本国籍喪失の届出により「日本人住民としての住民票」が削除された者及び日本国籍取得の届出により「外国人住民としての住民票」が削除された者
- 3 人口動態  
人口増減 自然増減＋社会増減

4 県外地方区分

都道府県を次のとおり7地方に区分している。

北海道	北海道
東北	青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県
関東	茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県
中部	新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県
近畿	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県
中国・四国	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県
九州・沖縄	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

5 県内方部区分（平成25年1月1日現在）

県内の市町村を次のとおり7方部に区分している。

県北	福島市 二本松市 伊達市 本宮市 桑折町 国見町 川俣町 大玉村
県中	郡山市 須賀川市 田村市 鏡石町 天栄村 石川町 玉川村 平田村 浅川町 古殿町 三春町 小野町
県南	白河市 西郷村 泉崎村 中島村 矢吹町 棚倉町 矢祭町 塙町 鮫川村
会津	会津若松市 喜多方市 北塩原村 西会津町 磐梯町 猪苗代町 会津坂下町 湯川村 柳津町 三島町 金山町 昭和村 会津美里町
南会津	下郷町 檜枝岐村 只見町 南会津町
相双	相馬市 南相馬市 広野町 檜葉町 富岡町 川内村 大熊町 双葉町 浪江町 葛尾村 新地町 飯館村
いわき	いわき市

6 市町村合併

平成16年11月1日	会津若松市（北会津村編入）
平成17年3月1日	田村市（滝根町、大越町、都路村、常葉町、船引町）
平成17年4月1日	須賀川市（長沼町、岩瀬村編入）
平成17年10月1日	会津美里町（会津高田町、会津本郷町、新鶴村）
平成17年11月1日	会津若松市（河東町編入）
平成17年11月7日	白河市（白河市、表郷村、東村、大信村）
平成17年12月1日	二本松市（二本松市、安達町、岩代町、東和町）
平成18年1月1日	南相馬市（原町市、鹿島町、小高町） 伊達市（伊達町、梁川町、保原町、霊山町、月舘町）
平成18年1月4日	喜多方市（喜多方市、熱塩加納村、塩川町、山都町、高郷村）
平成18年3月20日	南会津町（田島町、舘岩村、伊南村、南郷村）
平成19年1月1日	本宮市（本宮町、白沢村）
平成20年7月1日	福島市（飯野町編入）

## IV 結果の概要



# 第1 県人口

## 1 総人口及び世帯数

平成24年10月1日現在の本県人口は1,962,333人で、前年と比較すると26,662人の減少となった。世帯数は717,413世帯で、前年と比較すると985世帯の増加となった。

また、平成25年1月1日現在の人口は1,959,644人で、前年と比較すると23,347人の減少となった。世帯数は717,943世帯で、前年と比較すると1,794世帯の増加となった。

表1 男女別人口、世帯数及び1世帯当たりの人員 (単位：人、世帯)

	人口			人口性比	世帯数	1世帯当りの人員
	総数	男	女			
平成24年10月1日現在	1,962,333	954,239	1,008,094	94.66	717,413	2.74
平成23年10月1日現在	1,988,995	966,516	1,022,479	94.53	716,428	2.78
前年差 (H24-H23)	△ 26,662	△ 12,277	△ 14,385	0.13	985	△ 0.04
平成25年 1月1日現在	1,959,644	953,179	1,006,465	94.71	717,943	2.73
平成24年 1月1日現在	1,982,991	963,776	1,019,215	94.56	716,149	2.77
前年差 (H25-H24)	△ 23,347	△ 10,597	△ 12,750	0.15	1,794	△ 0.04

(注) 人口性比=男性人口÷女性人口×100

## 2 県人口及び世帯数の推移

戦前は160万人だった本県の人口は、戦時中の疎開による人口流入や戦後の海外からの引き揚げ、第1次ベビーブームなどから急増し、昭和32年3月に209万9千7百人とピークを迎えた。その後、昭和35年から45年にかけての高度経済成長期には、首都圏への大幅な人口流出のため人口が減少し続け、昭和47年4月には192万7千9百人となった。

しかし、これを底に首都圏からのUターンや第2次ベビーブームなどから増加に転じ、昭和53年7月には再び200万人台を回復、平成元年11月には初めて210万人を超えた。平成10年1月には2,138,454人と現在までの最高値を記録したが、その後は減少に転じ、近年では年々減少幅が拡大傾向にあった。

そして、平成23年3月に発生した東日本大震災及び原子力発電所の事故により、県外への人口流出が進み、同年7月には昭和53年以来33年ぶりに200万人を割り込んだ。

平成24年10月には1,962,333人にまで減少するなど、依然として震災前を上回る減少が続いているが、減少幅は縮小傾向を示している。

また、世帯数は、戦後ほぼ一貫して増え続けてきた後、平成22年に減少に転じたが、24年には再び増加した。

図1 人口及び世帯数の推移(昭和30年～平成24年、各年10月1日現在)

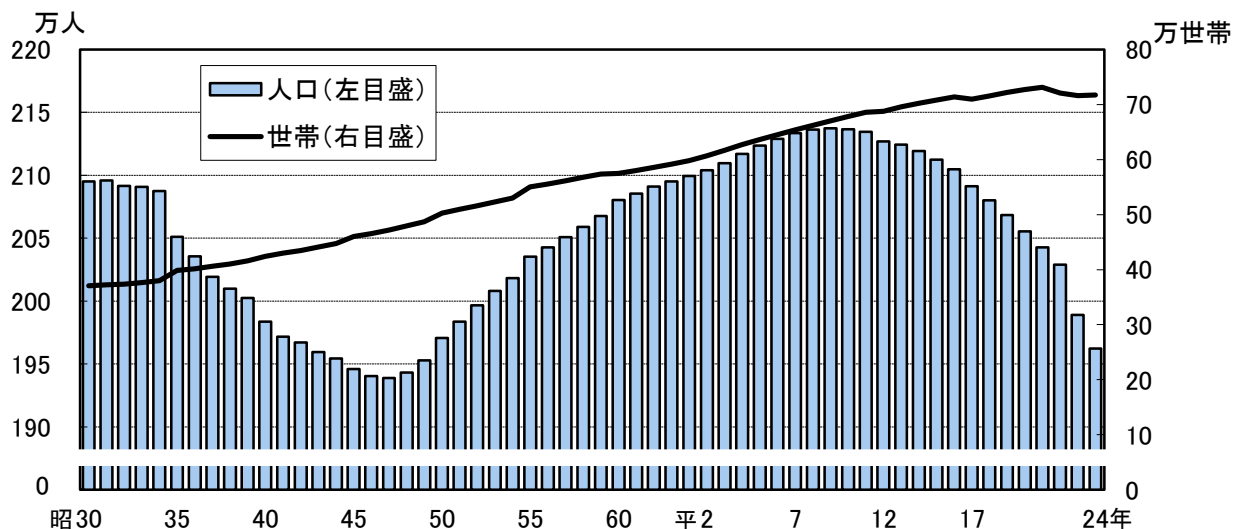


図2 月別人口の推移(平成23年1月～平成25年1月)

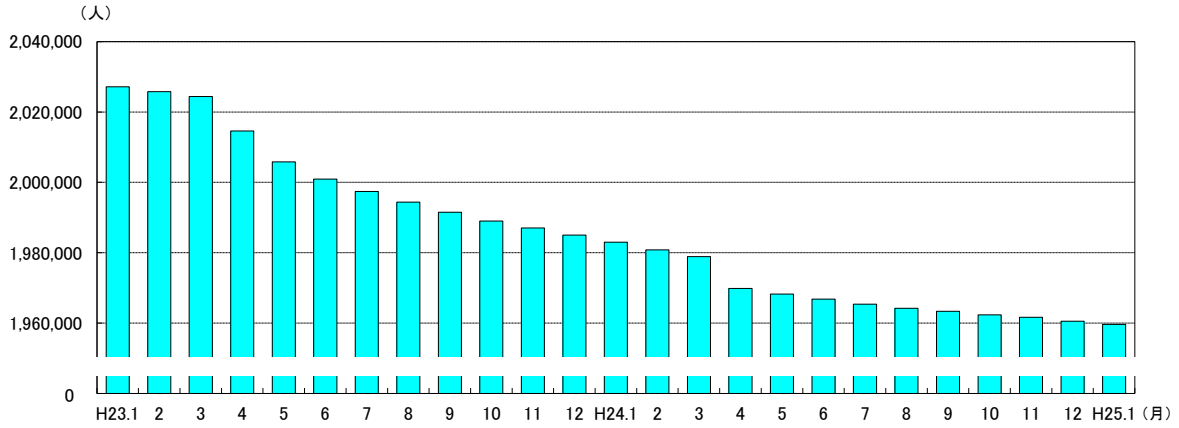


図3 月別世帯数の推移(平成23年1月～平成25年1月)

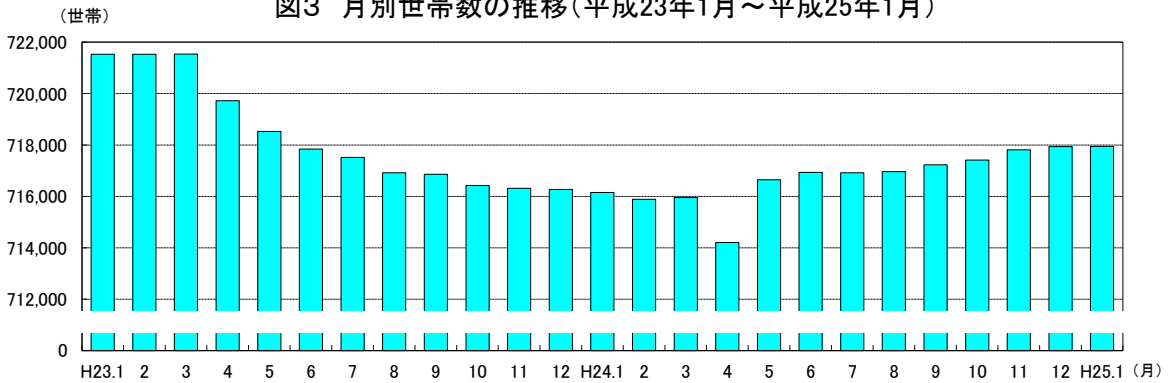


表2 人口及び世帯数の推移(昭和30年10月～平成25年1月) (単位：人、世帯)

年月日	人口			世帯数	1世帯当りの人員
	総数	男	女		
昭和30年10月1日	2,095,237	1,016,756	1,078,481	370,577	5.65
35年 "	2,051,137	986,836	1,064,301	398,636	5.15
40年 "	1,983,754	954,988	1,028,766	424,249	4.68
45年 "	1,946,077	936,202	1,009,875	459,932	4.23
50年 "	1,970,616	953,449	1,017,167	502,786	3.92
55年 "	2,035,272	990,575	1,044,697	550,442	3.70
60年 "	2,080,304	1,012,456	1,067,848	574,968	3.62
平成 2年 "	2,104,058	1,024,354	1,079,704	606,936	3.47
7年 "	2,133,592	1,042,030	1,091,562	653,814	3.26
12年 "	2,126,935	1,037,787	1,089,148	687,828	3.09
17年 "	2,091,319	1,016,724	1,074,595	709,644	2.95
18年 "	2,080,186	1,010,845	1,069,341	715,921	2.91
19年 "	2,068,352	1,004,619	1,063,733	721,819	2.87
20年 "	2,055,496	997,947	1,057,549	727,541	2.83
21年 "	2,042,816	991,353	1,051,463	731,321	2.79
22年 "	2,029,064	984,682	1,044,382	720,794	2.82
23年 "	1,988,995	966,516	1,022,479	716,428	2.78
24年 "	1,962,333	954,239	1,008,094	717,413	2.74
平成23年 1月1日	2,027,138	983,827	1,043,311	721,531	2.81
2月 "	2,025,773	983,037	1,042,736	721,534	2.81
3月 "	2,024,401	982,427	1,041,974	721,535	2.81
4月 "	2,014,603	977,677	1,036,926	719,720	2.80
5月 "	2,005,800	973,790	1,032,010	718,528	2.79
6月 "	2,000,953	971,681	1,029,272	717,839	2.79
7月 "	1,997,400	970,120	1,027,280	717,516	2.78
8月 "	1,994,406	968,919	1,025,487	716,920	2.78
9月 "	1,991,506	967,667	1,023,839	716,858	2.78
10月 "	1,988,995	966,516	1,022,479	716,428	2.78
11月 "	1,987,040	965,717	1,021,323	716,313	2.77
12月 "	1,985,024	964,736	1,020,288	716,274	2.77
平成24年 1月 "	1,982,991	963,776	1,019,215	716,149	2.77
2月 "	1,980,814	962,629	1,018,185	715,886	2.77
3月 "	1,978,924	961,903	1,017,021	715,952	2.76
4月 "	1,969,852	957,350	1,012,502	714,202	2.76
5月 "	1,968,284	956,988	1,011,296	716,646	2.75
6月 "	1,966,826	956,318	1,010,508	716,931	2.74
7月 "	1,965,376	955,584	1,009,792	716,919	2.74
8月 "	1,964,210	955,092	1,009,118	716,961	2.74
9月 "	1,963,341	954,747	1,008,594	717,233	2.74
10月 "	1,962,333	954,239	1,008,094	717,413	2.74
11月 "	1,961,635	954,065	1,007,570	717,809	2.73
12月 "	1,960,523	953,585	1,006,938	717,939	2.73
平成25年 1月 "	1,959,644	953,179	1,006,465	717,943	2.73

### 3 年齢別人口

#### (1) 年齢3区分別人口

平成24年10月1日現在の県人口を年齢3区分別にみると、年少人口（0～14歳）が252,391人、生産年齢人口（15～64歳）が1,190,194人、老年人口（65歳以上）が507,662人となっており、それぞれ県人口の12.9%、61.0%、26.0%を占めている。

県人口に占める割合を前年と比較すると、年少人口が0.4ポイント、生産年齢人口が0.5ポイント低下しているのに対し、老年人口は0.8ポイント上昇している。

図4 年齢3区分別人口の推移（大正9年～平成24年、各年10月1日現在）

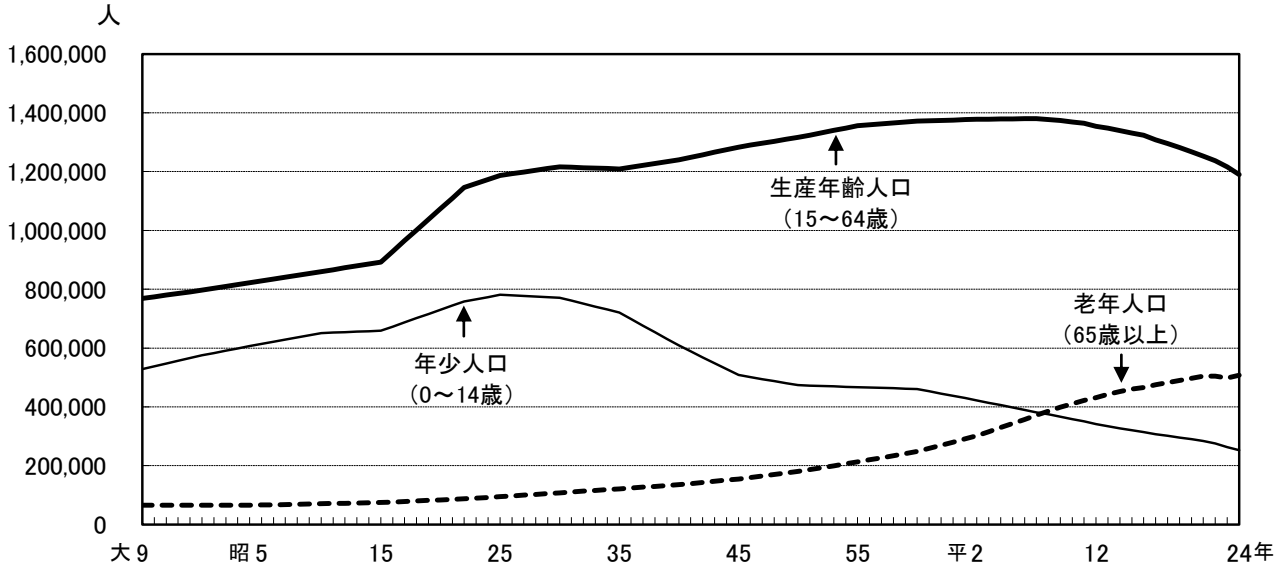


表3 年齢3区分別人口、年齢構造指数の推移（大正9年～平成24年、各年10月1日現在）（単位：人、%）

年次	人口・指数		年齢別人口				年齢構造指数					
			年少人口 (0～14歳)		生産年齢人口 (15～64歳)		老年人口 (65歳以上)		年少人口	老年人口	従属人口	老年化
	実数	割合	実数	割合	実数	割合						
大正 9年	528,818	38.8	768,798	56.4	65,134	4.8	68.8	8.5	77.3	12.3		
14年	575,325	40.0	796,855	55.4	65,416	4.6	72.2	8.2	80.4	11.4		
昭和 5年	614,170	40.7	827,833	54.9	66,147	4.4	74.2	8.0	82.2	10.8		
10年	651,195	41.2	859,803	54.4	70,565	4.5	75.7	8.2	83.9	10.8		
15年	658,598	40.5	892,339	54.9	74,461	4.6	73.8	8.3	82.2	11.3		
22年	758,767	38.1	1,146,117	57.5	87,576	4.4	66.2	7.6	73.8	11.5		
25年	780,838	37.9	1,187,059	57.6	94,391	4.6	65.8	8.0	73.7	12.1		
30年	771,329	36.8	1,216,140	58.0	107,749	5.1	63.4	8.9	72.3	14.0		
35年	720,721	35.1	1,208,990	58.9	121,426	5.9	59.6	10.0	69.7	16.8		
40年	608,959	30.7	1,239,658	62.5	135,137	6.8	49.1	10.9	60.0	22.2		
45年	508,172	26.1	1,283,176	65.9	154,729	8.0	39.6	12.1	51.7	30.4		
50年	473,903	24.1	1,316,161	66.8	180,356	9.2	36.0	13.7	49.7	38.1		
55年	466,840	22.9	1,355,601	66.6	212,704	10.5	34.4	15.7	50.1	45.6		
60年	460,767	22.1	1,371,556	65.9	247,947	11.9	33.6	18.1	51.7	53.8		
平成 2年	422,064	20.1	1,377,857	65.6	301,552	14.3	30.6	21.9	52.5	71.4		
7年	381,511	17.9	1,380,208	64.7	371,572	17.4	27.6	26.9	54.6	97.4		
12年	341,038	16.0	1,353,500	63.7	431,797	20.3	25.2	31.9	57.1	126.6		
13年	333,820	15.7	1,347,519	63.4	442,465	20.8	24.8	32.8	57.6	132.5		
14年	327,292	15.4	1,339,192	63.2	452,298	21.3	24.4	33.8	58.2	138.2		
15年	320,372	15.2	1,330,921	63.0	460,596	21.8	24.1	34.6	58.7	143.8		
16年	314,449	14.9	1,324,047	62.9	465,754	22.1	23.7	35.2	58.9	148.1		
17年	307,294	14.7	1,307,734	62.6	474,860	22.7	23.5	36.3	59.8	154.5		
18年	301,513	14.5	1,295,007	62.3	482,235	23.2	23.3	37.2	60.5	159.9		
19年	295,454	14.3	1,281,510	62.0	489,957	23.7	23.1	38.2	61.3	165.8		
20年	289,998	14.1	1,267,314	61.7	496,753	24.2	22.9	39.2	62.1	171.3		
21年	284,095	13.9	1,252,509	61.4	504,781	24.7	22.7	40.3	63.0	177.7		
22年	276,069	13.7	1,236,458	61.3	504,451	25.0	22.3	40.8	63.1	182.7		
23年	263,028	13.3	1,215,805	61.5	498,076	25.2	21.6	41.0	62.6	189.4		
24年	252,391	12.9	1,190,194	61.0	507,662	26.0	21.2	42.7	63.9	201.1		

(注1) 大正9年～平成12年、平成17年及び平成22年は国勢調査、その他の年は福島県現住人口調査による。

(注2) 年齢不明があるため、各年齢別人口の合計は同時期の総人口に必ずしも一致しない。

(注3) 割合は、総人口から年齢不明を除いて算出している。

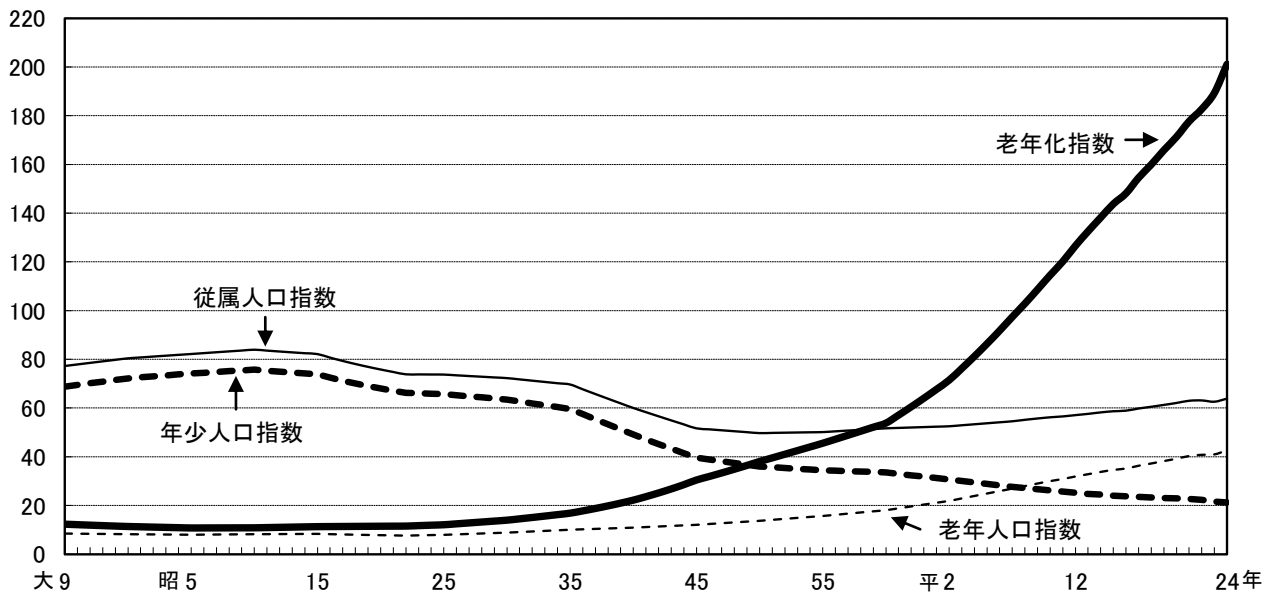
## (2) 年齢構造指数の推移

年齢構造指数の推移をみると、年少人口指数は昭和15年以降一貫して低下を続けているが、老年人口指数は、戦後上昇を続けている。

従属人口指数は、昭和10年をピークに低下が続いたが、55年以降は緩やかに上昇、平成23年にいったん低下したものの、24年には再び上昇した。

また、老年化指数は、昭和25年までは、ほぼ横ばいで推移していたが、30年以降は急速に上昇し、平成8年には100を、24年には200を超えた。

図5 年齢構造指数の推移（大正9年～平成24年、各年10月1日現在）



### < 年齢構造指数 >

#### 年少人口指数

生産年齢人口100人が年少人口を何人養わなければならないかを表したものの。

$$\text{年少人口指数} = \text{年少人口} \div \text{生産年齢人口} \times 100$$

#### 老年人口指数

生産年齢人口100人が老年人口を何人養わなければならないかを表したものの。

$$\text{老年人口指数} = \text{老年人口} \div \text{生産年齢人口} \times 100$$

#### 従属人口指数

生産年齢人口100人が「子供」（年少人口）と「老人」（老年人口）を何人養わなければならないかを表したものの。値が大きいほど生産年齢人口の負担が大きいことになる。

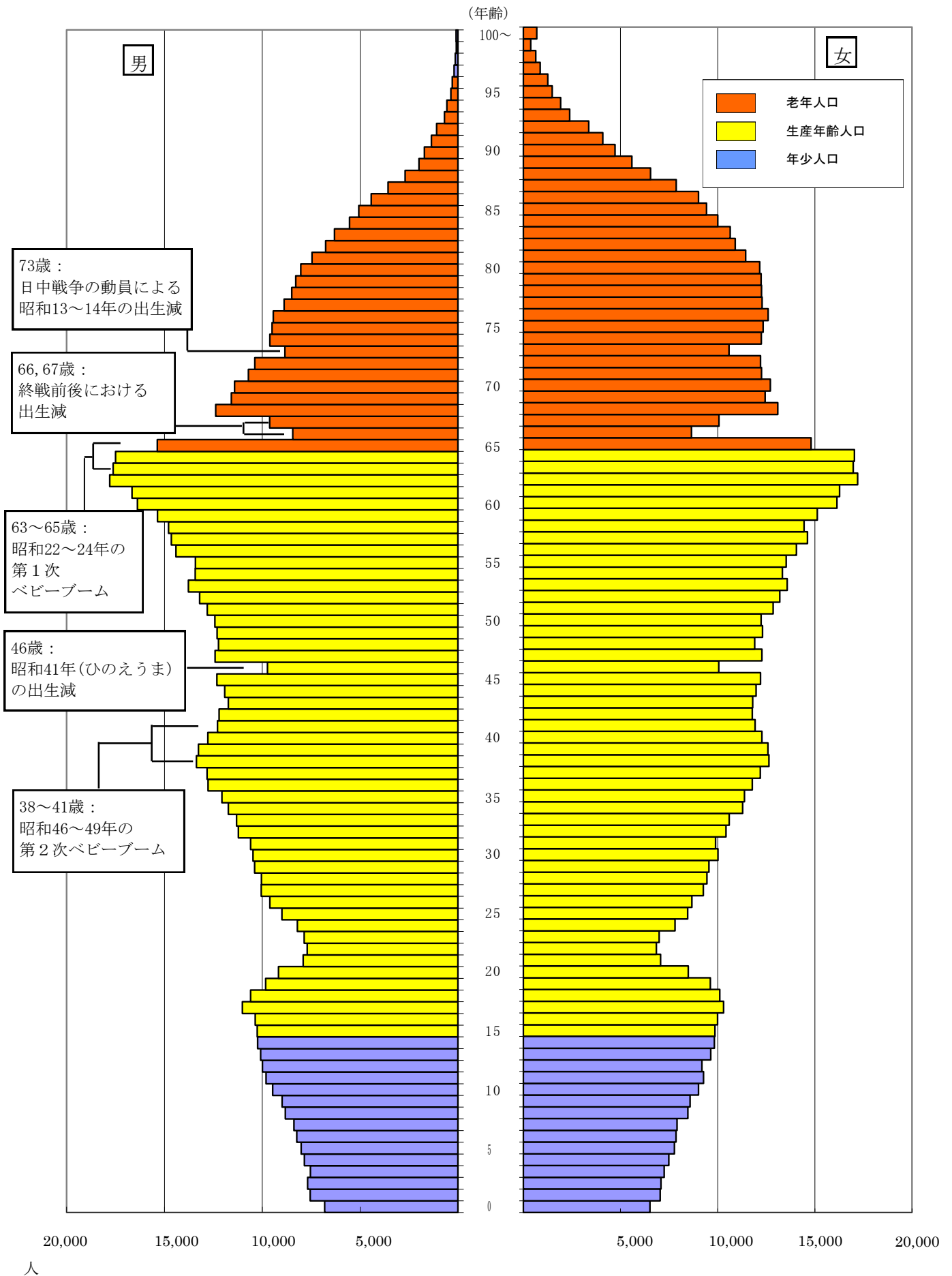
$$\text{従属人口指数} = (\text{年少人口} + \text{老年人口}) \div \text{生産年齢人口} \times 100$$

#### 老年化指数

人口の高齢化を表す指標の一つ。値が100を超えると、老年人口が年少人口を上回ったことを示す。

$$\text{老年化指数} = \text{老年人口} \div \text{年少人口} \times 100$$

図6 福島県の人口ピラミッド（平成24年10月1日現在）



#### 4 市町村別人口

##### (1) 市町村別人口

県内59市町村のうち、平成24年10月1日現在で最も人口が多いのは、いわき市で330,273人、以下、郡山市(328,119人)、福島市(284,055人)と続いている。

一方、最も少ないのは檜枝岐村で626人、以下、昭和村(1,439人)、葛尾村(1,476人)と続いている。

表4 人口の多い(少ない)市町村(平成24年10月1日現在)

(単位:人)

人口の多い市町村					人口の少ない市町村				
順位	市町村名	人口	(男)	(女)	順位	市町村名	人口	(男)	(女)
1	いわき市	330,273	160,007	170,266	1	檜枝岐村	626	314	312
2	郡山市	328,119	161,688	166,431	2	昭和村	1,439	693	746
3	福島市	284,055	137,288	146,767	3	葛尾村	1,476	776	700
4	会津若松市	124,579	59,075	65,504	4	三島町	1,802	846	956
5	須賀川市	77,576	37,910	39,666	5	金山町	2,307	1,091	1,216
6	南相馬市	65,102	31,712	33,390	6	川内村	2,641	1,326	1,315
7	伊達市	63,673	30,889	32,784	7	北塩原村	3,063	1,531	1,532
8	白河市	63,369	31,247	32,122	8	湯川村	3,235	1,507	1,728
9	二本松市	57,615	27,971	29,644	9	磐梯町	3,683	1,760	1,923
10	喜多方市	51,141	24,188	26,953	10	柳津町	3,808	1,855	1,953

##### (2) 年齢別人口割合

平成24年10月1日現在の年齢別人口割合を市町村別にみると、年少人口の割合が最も高いのは大熊町で15.85%、以下、西郷村(15.06%)、鏡石町(14.93%)と続いている。

一方、最も低いのは金山町で5.20%、以下、三島町(6.72%)、昭和村(7.09%)と続いている。

また、老年人口の割合が最も高いのは金山町で56.31%、以下、昭和村(53.72%)、三島町(48.86%)と続いている。

一方、最も低いのは西郷村で19.30%、以下、郡山市(21.78%)、大熊町(21.89%)と続いている。

表5 年少・老年人口割合の高い(低い)市町村(平成24年10月1日現在)

(単位:%)

年少人口の割合						老年人口の割合					
高い市町村			低い市町村			高い市町村			低い市町村		
順位	市町村名	割合	順位	市町村名	割合	順位	市町村名	割合	順位	市町村名	割合
1	大熊町	15.85	1	金山町	5.20	1	金山町	56.31	1	西郷村	19.30
2	西郷村	15.06	2	三島町	6.72	2	昭和村	53.72	2	郡山市	21.78
3	鏡石町	14.93	3	昭和村	7.09	3	三島町	48.86	3	大熊町	21.89
4	棚倉町	14.57	4	川内村	8.56	4	只見町	41.68	4	富岡町	21.90
5	中島村	14.55	5	西会津町	9.30	5	西会津町	41.35	5	鏡石町	22.35

図7 市町村別人口（平成24年10月1日現在）

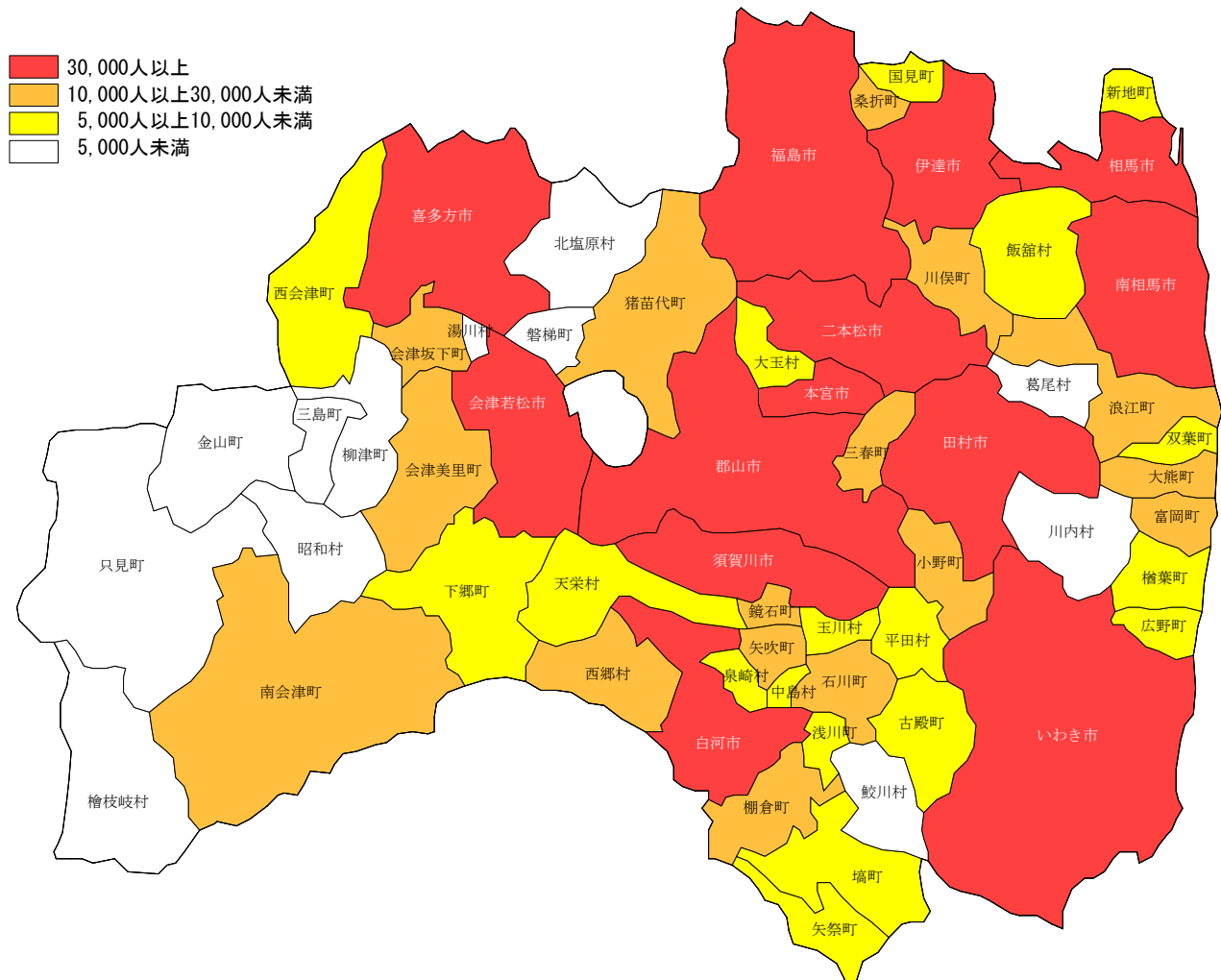
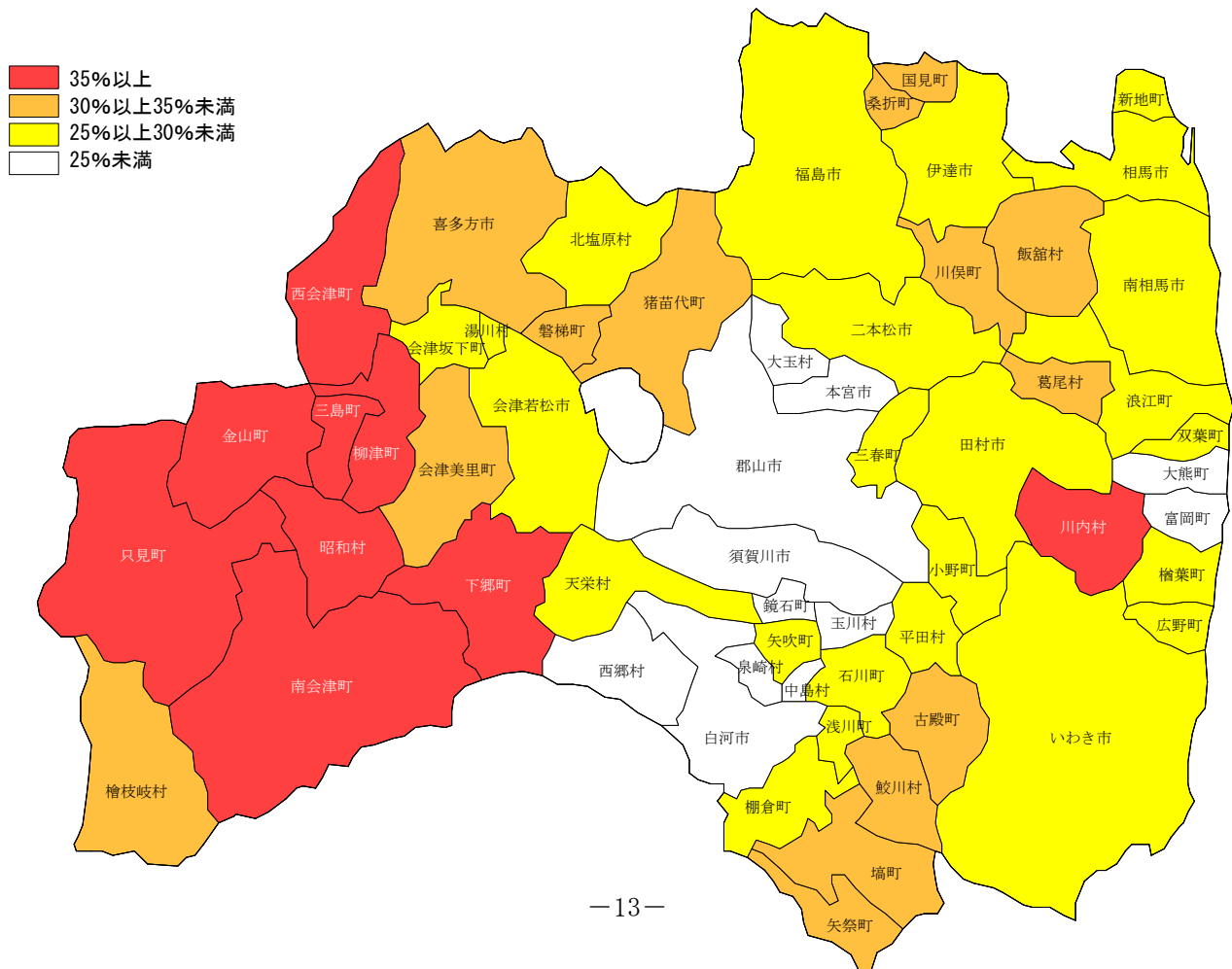


図8 市町村別老年人口の割合（平成24年10月1日現在）



## 第2 人口動態

### 1 県の人口動態

#### (1) 県の人口動態

平成24年（1月1日～12月31日）の人口動態は、自然減少が9,665人、社会減少が13,682人となり、全体で23,347人の人口減少となった。

前年と比較すると、自然減少は1,322人の縮小、社会減少は19,478人の縮小となり、人口減少の幅は20,800人縮小した。

図9 人口増減数(自然・社会増減数)の推移(昭和50年～平成24年)

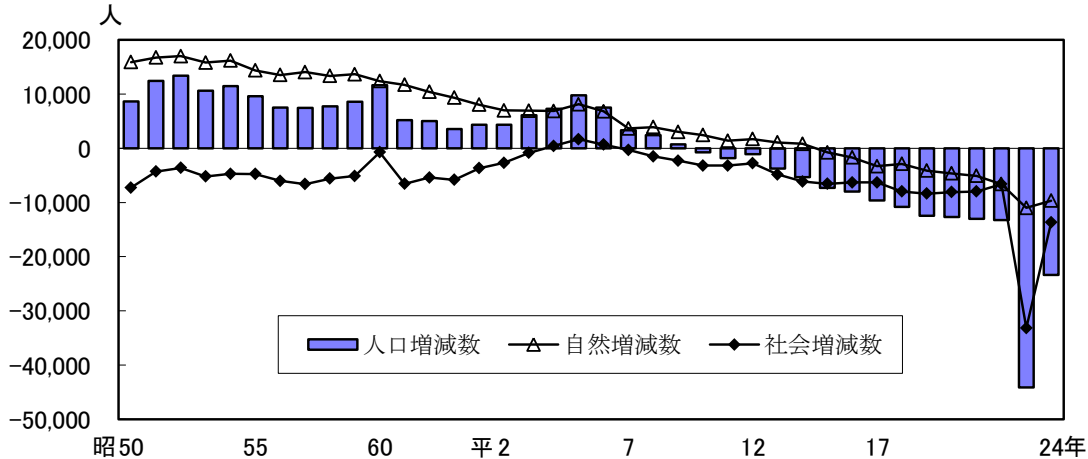


表6 人口増減数(自然・社会増減数)の推移(昭和50年～平成24年)

(単位：人、%)

年次	自然増減		社会増減		人口増減		年初人口 (各年1月1日現在)
	実数	率	実数	率	実数	率	
昭和50年	15,901	0.81	△ 7,269	△ 0.37	8,632	0.44	1,957,723
51年	16,742	0.85	△ 4,304	△ 0.22	12,438	0.63	1,975,806
52年	17,015	0.86	△ 3,626	△ 0.18	13,389	0.67	1,988,617
53年	15,814	0.79	△ 5,186	△ 0.26	10,628	0.53	2,002,020
54年	16,188	0.80	△ 4,716	△ 0.23	11,472	0.57	2,012,534
55年	14,362	0.71	△ 4,754	△ 0.23	9,608	0.47	2,023,796
56年	13,521	0.66	△ 6,012	△ 0.29	7,509	0.37	2,039,119
57年	14,059	0.69	△ 6,628	△ 0.32	7,431	0.36	2,046,587
58年	13,349	0.65	△ 5,603	△ 0.27	7,746	0.38	2,054,458
59年	13,674	0.66	△ 5,113	△ 0.25	8,561	0.42	2,062,418
60年	12,385	0.60	△ 745	△ 0.04	11,640	0.56	2,071,325
61年	11,722	0.56	△ 6,548	△ 0.31	5,174	0.25	2,083,356
62年	10,411	0.50	△ 5,404	△ 0.26	5,007	0.24	2,088,766
63年	9,350	0.45	△ 5,809	△ 0.28	3,541	0.17	2,094,157
平成元年	8,041	0.38	△ 3,671	△ 0.17	4,370	0.21	2,098,002
2年	6,994	0.33	△ 2,675	△ 0.13	4,319	0.21	2,102,485
3年	6,937	0.33	△ 852	△ 0.04	6,085	0.29	2,106,847
4年	6,006	0.28	432	0.02	6,438	0.30	2,112,932
5年	4,783	0.23	1,673	0.08	6,456	0.30	2,119,370
6年	5,429	0.26	690	0.03	6,119	0.29	2,125,826
7年	3,649	0.17	△ 295	△ 0.01	3,354	0.16	2,131,945
8年	3,903	0.18	△ 1,496	△ 0.07	2,407	0.11	2,135,299
9年	3,039	0.14	△ 2,291	△ 0.11	748	0.03	2,137,706
10年	2,444	0.11	△ 3,184	△ 0.15	△ 740	△ 0.03	2,138,454
11年	1,388	0.06	△ 3,195	△ 0.15	△ 1,807	△ 0.08	2,137,714
12年	1,704	0.08	△ 2,778	△ 0.13	△ 1,074	△ 0.05	2,135,907
13年	1,090	0.05	△ 4,835	△ 0.23	△ 3,745	△ 0.18	2,128,270
14年	815	0.04	△ 6,122	△ 0.29	△ 5,307	△ 0.25	2,124,525
15年	△ 770	△ 0.04	△ 6,557	△ 0.31	△ 7,327	△ 0.35	2,119,218
16年	△ 1,690	△ 0.08	△ 6,313	△ 0.30	△ 8,003	△ 0.38	2,111,891
17年	△ 3,300	△ 0.16	△ 6,305	△ 0.30	△ 9,605	△ 0.46	2,103,888
18年	△ 2,870	△ 0.14	△ 7,964	△ 0.38	△ 10,834	△ 0.52	2,090,107
19年	△ 4,120	△ 0.20	△ 8,357	△ 0.40	△ 12,477	△ 0.60	2,079,273
20年	△ 4,627	△ 0.22	△ 8,074	△ 0.39	△ 12,701	△ 0.61	2,066,796
21年	△ 5,078	△ 0.25	△ 7,966	△ 0.39	△ 13,044	△ 0.64	2,054,095
22年	△ 6,600	△ 0.32	△ 6,627	△ 0.32	△ 13,227	△ 0.65	2,041,051
23年	△ 10,987	△ 0.54	△ 33,160	△ 1.64	△ 44,147	△ 2.18	2,027,138
24年	△ 9,665	△ 0.49	△ 13,682	△ 0.69	△ 23,347	△ 1.18	1,982,991
24-23	1,322		19,478		20,800		H25. 1. 1現在 1,959,644

(注) 率は年初人口（各年1月1日現在）に対する割合



(2) 県の自然動態

平成24年の自然動態は、出生13,799人に対し、死亡23,464人で、死亡が出生を上回ったため、9,665人の自然減少となった。

前年と比較すると、出生は1,391人の減少、死亡は2,713人の減少となり、自然減少の幅は1,322人縮小した。

また、出生率が0.70%、死亡率が1.18%となった。

前年と比較すると、出生率は0.05ポイント低下、死亡率は0.11ポイント低下した。

図10 出生数・死亡数、自然増減数の推移(昭和50年～平成24年)

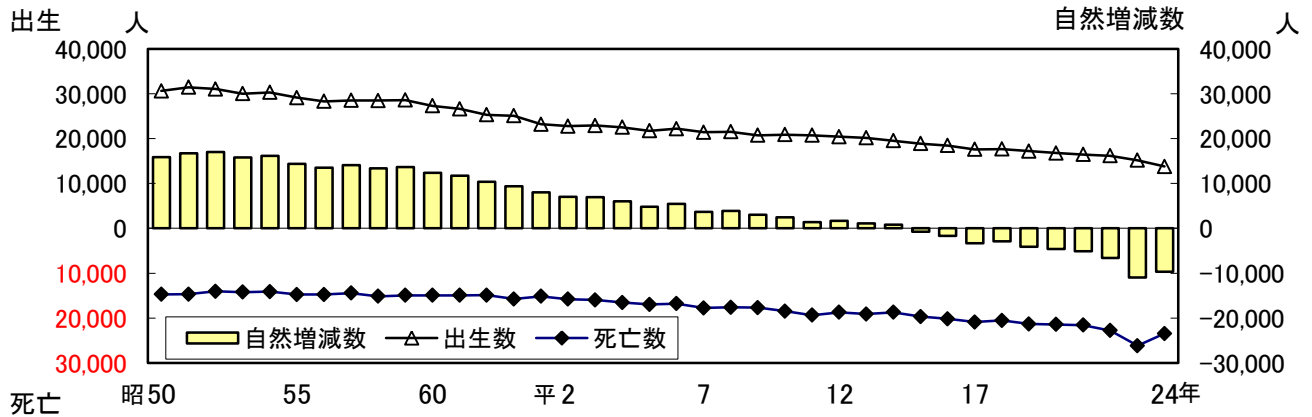


表7 出生数・死亡数、自然増減数の推移(昭和50年～平成24年)

(単位:人、%)

年次	出生		死亡		自然増減		年初人口 (各年1月1日現在)
	実数	率	実数	率	実数	率	
昭和50年	30,608	1.56	14,707	0.75	15,901	0.81	1,957,723
51年	31,438	1.59	14,696	0.74	16,742	0.85	1,975,806
52年	31,036	1.56	14,021	0.71	17,015	0.86	1,988,617
53年	30,025	1.50	14,211	0.71	15,814	0.79	2,002,020
54年	30,313	1.51	14,125	0.70	16,188	0.80	2,012,534
55年	29,121	1.44	14,759	0.73	14,362	0.71	2,023,796
56年	28,283	1.39	14,762	0.72	13,521	0.66	2,039,119
57年	28,506	1.39	14,447	0.71	14,059	0.69	2,046,587
58年	28,485	1.39	15,136	0.74	13,349	0.65	2,054,458
59年	28,602	1.39	14,928	0.72	13,674	0.66	2,062,418
60年	27,301	1.32	14,916	0.72	12,385	0.60	2,071,325
61年	26,638	1.28	14,916	0.72	11,722	0.56	2,083,356
62年	25,316	1.21	14,905	0.71	10,411	0.50	2,088,766
63年	25,099	1.20	15,749	0.75	9,350	0.45	2,094,157
平成元年	23,201	1.11	15,160	0.72	8,041	0.38	2,098,002
2年	22,783	1.08	15,789	0.75	6,994	0.33	2,102,485
3年	22,902	1.09	15,965	0.76	6,937	0.33	2,106,847
4年	22,530	1.07	16,524	0.78	6,006	0.28	2,112,932
5年	21,748	1.03	16,965	0.80	4,783	0.23	2,119,370
6年	22,215	1.05	16,786	0.79	5,429	0.26	2,125,826
7年	21,409	1.00	17,760	0.83	3,649	0.17	2,131,945
8年	21,506	1.01	17,603	0.82	3,903	0.18	2,135,299
9年	20,732	0.97	17,693	0.83	3,039	0.14	2,137,706
10年	20,888	0.98	18,444	0.86	2,444	0.11	2,138,454
11年	20,748	0.97	19,360	0.91	1,388	0.06	2,137,714
12年	20,401	0.96	18,697	0.88	1,704	0.08	2,135,907
13年	20,181	0.95	19,091	0.90	1,090	0.05	2,128,270
14年	19,527	0.92	18,712	0.88	815	0.04	2,124,525
15年	18,902	0.89	19,672	0.93	△ 770	△ 0.04	2,119,218
16年	18,472	0.87	20,162	0.95	△ 1,690	△ 0.08	2,111,891
17年	17,598	0.84	20,898	0.99	△ 3,300	△ 0.16	2,103,888
18年	17,665	0.85	20,535	0.98	△ 2,870	△ 0.14	2,090,107
19年	17,211	0.83	21,331	1.03	△ 4,120	△ 0.20	2,079,273
20年	16,788	0.81	21,415	1.04	△ 4,627	△ 0.22	2,066,796
21年	16,476	0.80	21,554	1.05	△ 5,078	△ 0.25	2,054,095
22年	16,169	0.79	22,769	1.12	△ 6,600	△ 0.32	2,041,051
23年	15,190	0.75	26,177	1.29	△ 10,987	△ 0.54	2,027,138
24年	13,799	0.70	23,464	1.18	△ 9,665	△ 0.49	1,982,991
24-23	△ 1,391		△ 2,713		1,322		H25.1.1現在 1,959,644

(注) 率は年初人口(各年1月1日現在)に対する割合

### (3) 県の社会動態

平成24年の社会動態は、転入26,541人に対し、転出40,223人で、転出が転入を上回ったため、13,682人の社会減少となった。

前年と比較すると、転入は1,879人の増加、転出は17,599人の減少となり、社会減少の幅は19,478人縮小した。

図11 転入・転出者数、社会増減数の推移(昭和50年～平成24年)

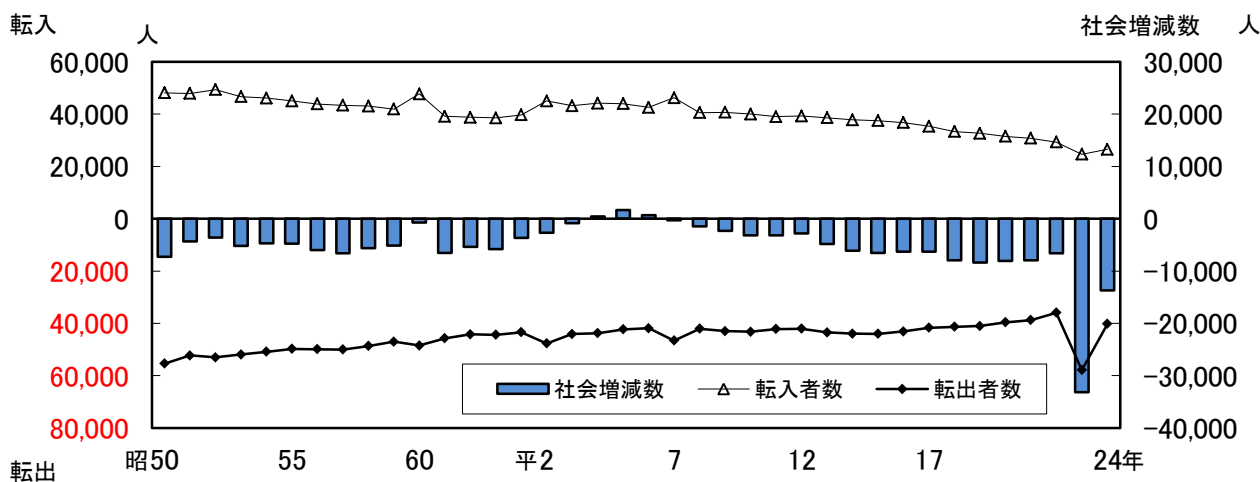


表8 転入・転出者数、社会増減数の推移(昭和50年～平成24年)

(単位:人、%)

年次	転入者(注1)		転出者(注2)		社会増減		年初人口 (各年1月1日現在)
	実数	率	実数	率	実数	率	
昭和50年	48,149	2.46	55,418	2.83	△7,269	△0.37	1,957,723
51年	47,942	2.43	52,246	2.64	△4,304	△0.22	1,975,806
52年	49,391	2.48	53,017	2.67	△3,626	△0.18	1,988,617
53年	46,700	2.33	51,886	2.59	△5,186	△0.26	2,002,020
54年	46,122	2.29	50,838	2.53	△4,716	△0.23	2,012,534
55年	45,017	2.22	49,771	2.46	△4,754	△0.23	2,023,796
56年	43,890	2.15	49,902	2.45	△6,012	△0.29	2,039,119
57年	43,393	2.12	50,021	2.44	△6,628	△0.32	2,046,587
58年	43,054	2.10	48,657	2.37	△5,603	△0.27	2,054,458
59年	41,927	2.03	47,040	2.28	△5,113	△0.25	2,062,418
60年	47,717	2.30	48,462	2.34	△745	△0.04	2,071,325
61年	39,160	1.88	45,708	2.19	△6,548	△0.31	2,083,356
62年	38,781	1.86	44,185	2.12	△5,404	△0.26	2,088,766
63年	38,549	1.84	44,358	2.12	△5,809	△0.28	2,094,157
平成元年	39,741	1.89	43,412	2.07	△3,671	△0.17	2,098,002
2年	45,008	2.14	47,683	2.27	△2,675	△0.13	2,102,485
3年	43,228	2.05	44,080	2.09	△852	△0.04	2,106,847
4年	44,198	2.09	43,766	2.07	432	0.02	2,112,932
5年	44,001	2.08	42,328	2.00	1,673	0.08	2,119,370
6年	42,580	2.00	41,890	1.97	690	0.03	2,125,826
7年	46,281	2.17	46,576	2.18	△295	△0.01	2,131,945
8年	41,104	1.92	42,600	2.00	△1,496	△0.07	2,135,299
9年	40,671	1.90	42,962	2.01	△2,291	△0.11	2,137,706
10年	40,017	1.87	43,201	2.02	△3,184	△0.15	2,138,454
11年	39,008	1.82	42,203	1.97	△3,195	△0.15	2,137,714
12年	39,289	1.84	42,067	1.97	△2,778	△0.13	2,135,907
13年	38,613	1.81	43,448	2.04	△4,835	△0.23	2,128,270
14年	37,800	1.78	43,922	2.07	△6,122	△0.29	2,124,525
15年	37,482	1.77	44,039	2.08	△6,557	△0.31	2,119,218
16年	36,774	1.74	43,087	2.04	△6,313	△0.30	2,111,891
17年	35,381	1.68	41,686	1.98	△6,305	△0.30	2,103,888
18年	33,349	1.60	41,313	1.98	△7,964	△0.38	2,090,107
19年	32,650	1.57	41,007	1.97	△8,357	△0.40	2,079,273
20年	31,540	1.53	39,614	1.92	△8,074	△0.39	2,066,796
21年	30,763	1.50	38,729	1.89	△7,966	△0.39	2,054,095
22年	29,321	1.44	35,948	1.76	△6,627	△0.32	2,041,051
23年	24,662	1.22	57,822	2.85	△33,160	△1.64	2,027,138
24年	26,541	1.34	40,223	2.03	△13,682	△0.69	1,982,991
24-23	1,879		△17,599		19,478		H25.1.1現在1,959,644

(注1) 転入者数 = 県外からの転入者 + 「従前地不詳等」の転入者

(注2) 転出者数 = 県外への転出者 + 「転出先不明等」の転出者

(注3) 転入(転出)率は年初人口(各年1月1日現在)に対する割合

## 2 方部別人口動態

### (1) 方部別人口動態

人口動態を方部別にみると、7方部すべてで人口減少となった。

減少数が最も多いのは県北で6,098人、以下、県中（5,914人）、いわき（3,457人）と続いている。

また、減少率が最も高いのは南会津で1.69%、以下、相双（1.55%）、県北（1.25%）と続いている。

表9 方部別人口動態（平成24年）

（単位：人、%）

方部	動態	自然増減		社会増減(注1)		人口増減		年初人口 (平成24年 1月1日現在)
		実数	率(注2)	実数	率(注2)	実数	率(注2)	
県計		△9,665	△0.49	△13,682	△0.69	△23,347	△1.18	1,982,991
市部		△6,657	△0.42	△10,724	△0.68	△17,381	△1.11	1,567,160
郡部		△3,008	△0.72	△2,958	△0.71	△5,966	△1.43	415,831
県北管内		△2,417	△0.50	△3,681	△0.76	△6,098	△1.25	487,238
県中管内		△1,585	△0.29	△4,329	△0.80	△5,914	△1.09	540,975
県南管内		△598	△0.40	△708	△0.48	△1,306	△0.88	148,153
会津管内		△2,049	△0.79	△1,172	△0.45	△3,221	△1.24	259,201
南会津管内		△388	△1.32	△107	△0.37	△495	△1.69	29,298
相双管内		△914	△0.49	△1,942	△1.05	△2,856	△1.55	184,790
いわき管内		△1,714	△0.51	△1,743	△0.52	△3,457	△1.04	333,336

（注1）「従前地不詳等」の転入者及び「転出先不明等」の転出者を含む。

（注2）増減率は年初人口（平成24年1月1日現在）に対する割合

### (2) 方部別自然動態

自然動態を方部別にみると、7方部すべてで自然減少となった。

減少率が最も高いのは南会津で1.32%、以下、会津（0.79%）、いわき（0.51%）と続いている。

一方、減少率が最も低いのは県中で、0.29%となっている。

また、出生率では、県南が0.78%と最も高く、以下、県中（0.75%）、いわき（0.70%）と続いている。

死亡率では、南会津が1.88%と最も高く、以下、会津（1.48%）、いわき（1.22%）と続いている。

表10 方部別自然動態（平成24年）

（単位：人、%）

方部	動態	出生		死亡		自然増減	
		実数	率	実数	率	実数	率
県計		13,799	0.70	23,464	1.18	△9,665	△0.49
市部		10,994	0.70	17,651	1.13	△6,657	△0.42
郡部		2,805	0.67	5,813	1.40	△3,008	△0.72
県北管内		3,097	0.64	5,514	1.13	△2,417	△0.50
県中管内		4,053	0.75	5,638	1.04	△1,585	△0.29
県南管内		1,157	0.78	1,755	1.18	△598	△0.40
会津管内		1,789	0.69	3,838	1.48	△2,049	△0.79
南会津管内		163	0.56	551	1.88	△388	△1.32
相双管内		1,194	0.65	2,108	1.14	△914	△0.49
いわき管内		2,346	0.70	4,060	1.22	△1,714	△0.51

（注）率は平成24年1月1日現在人口に対する割合

### (3) 方部別社会動態

県内移動を含めた社会動態を方部別にみると、7方部すべてで社会減少となった。

減少率が最も高いのは相双で1.05%、以下、県中(0.80%)、県北(0.76%)と続いている。

一方、減少率が最も低いのは南会津で、0.37%となっている。

表11 方部別社会動態(平成24年) (単位:人、%)

方部	動態	転入者				転出者				社会増減	
		県内		県外(注1)		県内		県外(注2)		実数	率
		実数	率	実数	率	実数	率	実数	率		
県計		24,550	1.24	26,541	1.34	24,550	1.24	40,223	2.03	△13,682	△0.69
市部		18,576	1.19	22,663	1.45	17,445	1.11	34,518	2.20	△10,724	△0.68
郡部		5,974	1.44	3,878	0.93	7,105	1.71	5,705	1.37	△2,958	△0.71
県北管内		6,277	1.29	6,701	1.38	6,565	1.35	10,094	2.07	△3,681	△0.76
県中管内		7,685	1.42	7,523	1.39	7,320	1.35	12,217	2.26	△4,329	△0.80
県南管内		2,841	1.92	1,981	1.34	2,819	1.90	2,711	1.83	△708	△0.48
会津管内		3,901	1.51	3,106	1.20	3,809	1.47	4,370	1.69	△1,172	△0.45
南会津管内		472	1.61	352	1.20	516	1.76	415	1.42	△107	△0.37
相双管内		1,562	0.85	1,924	1.04	1,849	1.00	3,579	1.94	△1,942	△1.05
いわき管内		1,812	0.54	4,954	1.49	1,672	0.50	6,837	2.05	△1,743	△0.52

(注1) 「従前地不詳等」の転入者を含む。

(注2) 「転出先不明等」の転出者を含む。

(注3) 率は年初人口(平成24年1月1日現在)に対する割合

## 3 市町村別人口動態

### (1) 市町村別人口動態

人口動態を市町村別にみると、1村で人口増加、他の58市町村で人口減少となった。

人口が増加したのは西郷村のみで、117人の増加となった。

一方、人口が減少した58市町村のうち、減少数が最も多いのは、いわき市で3,457人、以下、郡山市(3,299人)、福島市(2,796人)と続いている。

表12 人口増減数の多い市町村(平成24年) (単位:人、%)

増加数の多い市町村						減少数の多い市町村					
順位	市町村名	増加数			増加率	順位	市町村名	減少数			減少率
		総数	自然増減数	社会増減数				総数	自然増減数	社会増減数	
1	西郷村	117	△8	125	0.60	1	いわき市	△3,457	△1,714	△1,743	△1.04
2	—	—	—	—	—	2	郡山市	△3,299	△521	△2,778	△1.00
3	—	—	—	—	—	3	福島市	△2,796	△987	△1,809	△0.97
4	—	—	—	—	—	4	南相馬市	△1,342	△392	△950	△2.03
5	—	—	—	—	—	5	二本松市	△1,076	△439	△637	△1.84

(注) 増減率は年初人口(平成24年1月1日現在)に対する割合

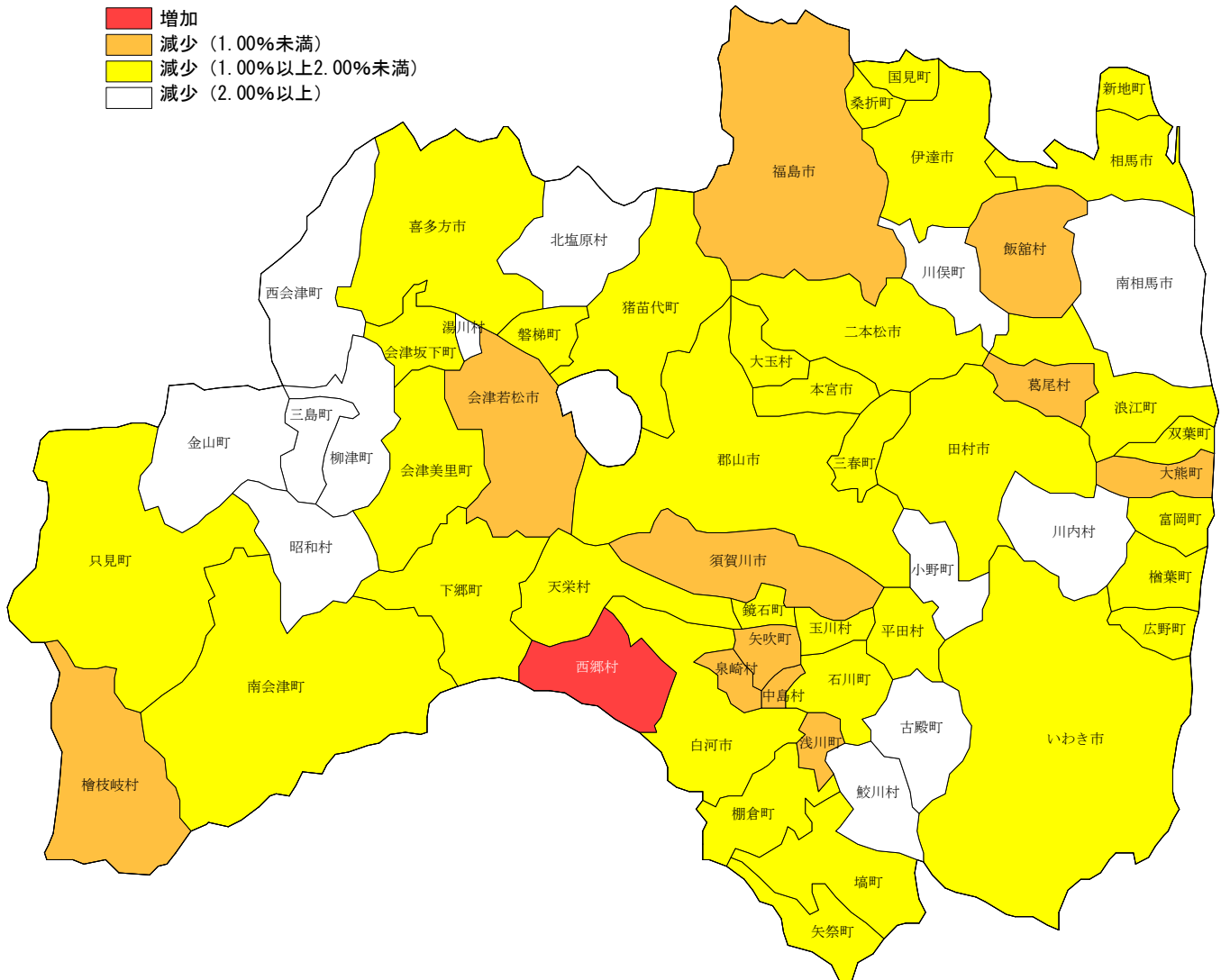
また、増減率をみると、唯一人口が増加した西郷村では、増加率が0.60%となった。  
 一方、人口が減少した58市町村のうち、減少率が最も高いのは、金山町で4.36%、以下、三島町(3.49%)、昭和村(2.66%)と続いている。

表13 人口増減率の高い市町村(平成24年) (単位:%、人)

増加率の高い市町村						減少率の高い市町村					
順位	市町村名	増加率	増加数			順位	市町村名	減少率	減少数		
			総数	自然増減数	社会増減数				総数	自然増減数	社会増減数
1	西郷村	0.60	117	△8	125	1	金山町	△4.36	△104	△60	△44
2	—	—	—	—	—	2	三島町	△3.49	△65	△46	△19
3	—	—	—	—	—	3	昭和村	△2.66	△39	△28	△11
4	—	—	—	—	—	4	柳津町	△2.60	△101	△53	△48
5	—	—	—	—	—	5	川内村	△2.52	△68	△33	△35

(注) 増減率は年初人口(平成24年1月1日現在)に対する割合

図12 市町村別人口増減率(平成24年)



## (2) 市町村別自然動態

自然動態を市町村別にみると、1町で自然増加、他の58市町村で自然減少となった。  
自然増加となったのは大熊町のみで、増加率は0.11%となった。

一方、自然減少となった58市町村のうち、減少率が最も高いのは金山町で2.51%、以下、三島町(2.47%)、昭和村(1.91%)と続いている

また、出生率では、西郷村が0.97%と最も高く、以下、平田村(0.93%)、大熊町(0.89%)と続いている。

死亡率では、金山町が2.81%と最も高く、以下、三島町(2.79%)、昭和村(2.25%)と続いている。

表14 出生率、死亡率、自然増減率の高い(低い)市町村(平成24年)

(単位: %)

出生率				死亡率				自然増減率			
高い市町村		低い市町村		高い市町村		低い市町村		増加率の高い市町村		減少率の高い市町村	
順位	市町村名	率	順位	市町村名	率	順位	市町村名	率	順位	市町村名	減少率
1	西郷村	0.97	1	川内村	0.26	1	金山町	2.81	1	大熊町	0.11
2	平田村	0.93	2	金山町	0.29	2	三島町	2.79	2	—	—
3	大熊町	0.89	3	三島町	0.32	3	昭和村	2.25	3	—	—
4	矢吹町	0.88	4	昭和村	0.34	4	下郷町	2.07	4	—	—
5	大玉村	0.87	5	下郷町	0.36	5	西会津町	2.01	5	—	—

(注) 率は平成24年1月1日現在人口に対する割合

## (3) 市町村別社会動態

社会動態を市町村別にみると、3村で社会増加、他の56市町村で社会減少となった。  
社会増加数が最も多いのは西郷村で125人、以下、飯舘村(11人)、葛尾村(4人)となっている。

一方、減少数が最も多いのは郡山市で2,778人、以下、福島市(1,809人)、いわき市(1,743人)と続いている。

また、増減率をみると、社会増加率が最も高いのは西郷村で0.64%、以下、葛尾村(0.27%)、飯舘村(0.18%)となっている。

一方、減少率が最も高いのは金山町で1.84%、以下、小野町(1.48%)、北塩原村(1.47%)と続いている。

表15 社会増減数(率)の多い(高い)市町村(平成24年)

(単位: 人、%)

社会増減数					社会増減率						
増加数の多い市町村			減少数の多い市町村		増加率の高い市町村			減少率の高い市町村			
順位	市町村名	増加数	順位	市町村名	減少数	順位	市町村名	増加率	順位	市町村名	減少率
1	西郷村	125	1	郡山市	△ 2,778	1	西郷村	0.64	1	金山町	△ 1.84
2	飯舘村	11	2	福島市	△ 1,809	2	葛尾村	0.27	2	小野町	△ 1.48
3	葛尾村	4	3	いわき市	△ 1,743	3	飯舘村	0.18	3	北塩原村	△ 1.47
4	—	—	4	南相馬市	△ 950	4	—	—	4	南相馬市	△ 1.44
5	—	—	5	二本松市	△ 637	5	—	—	5	古殿町	△ 1.36

(注) 増減率は年初人口(平成24年1月1日現在)に対する割合

### 第3 移動者の状況

#### 1 月別移動者数

県外移動を月別にみると、転入者数が最も多いのは4月で4,104人、次いで3月が4,027人となっている。

一方、転出者数が最も多いのは3月で12,230人、次いで4月が4,833人となっている。10月及び12月を除くすべての月で、転出者数が転入者数を上回る転出超過となった。転出超過数が最も多いのは3月で、8,203人となっている。

また、県内移動を月別にみると、3月が4,767人と最も多く、次いで4月が4,518人となっている。

3月及び4月は進学や就職等のため、人口移動が多くなるものと考えられる。

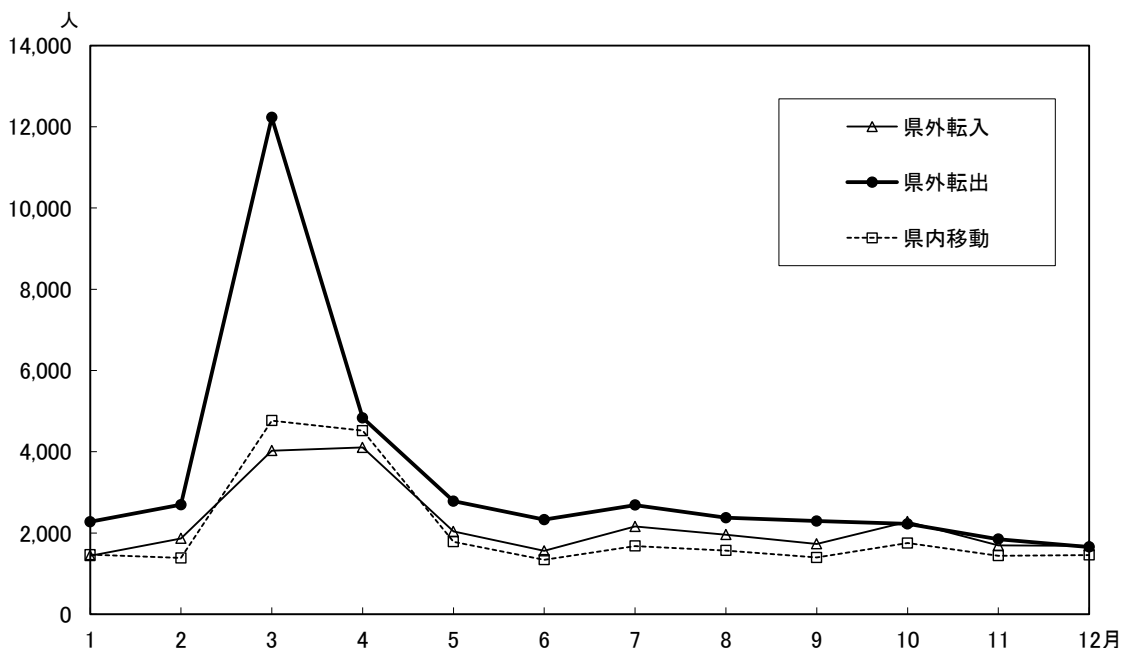
表16 月別県外転入・転出者数、転入超過数、県内移動者数(平成24年) (単位：人)

月別	県外転入者数 (A) (注1)	県外転出者数 (B) (注2)	転入超過数 (△は転出超過) (A)-(B)	県内移動者数
1月	1,441	2,276	△ 835	1,466
2月	1,866	2,694	△ 828	1,385
3月	4,027	12,230	△ 8,203	4,767
4月	4,104	4,833	△ 729	4,518
5月	2,036	2,782	△ 746	1,783
6月	1,559	2,329	△ 770	1,340
7月	2,159	2,686	△ 527	1,679
8月	1,959	2,374	△ 415	1,567
9月	1,732	2,293	△ 561	1,397
10月	2,280	2,223	57	1,751
11月	1,693	1,849	△ 156	1,441
12月	1,685	1,654	31	1,456
計	26,541	40,223	△ 13,682	24,550

(注1) 「従前地不詳等」の転入者を含む。

(注2) 「転出先不明等」の転出者を含む。

図13 月別県外転入・転出者、県内移動者(平成24年)



## 2 移動者の従前地及び転出先

### (1) 他の都道府県との移動

福島県と他の都道府県間の人口移動をみると、本県への転入者数は東京都が4,258人と最も多く、以下、宮城県（3,299人）、神奈川県（2,220人）と続いている。

また、本県からの転出者数も東京都が6,674人と最も多く、以下、宮城県（5,796人）、神奈川県（3,572人）と続いている。

表 17 地域別転入・転出者数、転入超過数（平成24年）

	転入者		転出者		転入超過数 (△は転出超過) (A) - (B)
	実数(A)	割合	実数(B)	割合	
総数	26,039	100.0	39,919	100.0	△13,880
北海道	686	2.6	863	2.2	△177
東北	5,817	22.3	9,318	23.3	△3,501
青森県	485	1.9	583	1.5	△98
岩手県	586	2.3	800	2.0	△214
宮城県	3,299	12.7	5,796	14.5	△2,497
秋田県	424	1.6	559	1.4	△135
山形県	1,023	3.9	1,580	4.0	△557
関東	12,702	48.8	20,922	52.4	△8,220
茨城県	1,359	5.2	2,195	5.5	△836
栃木県	1,086	4.2	1,919	4.8	△833
群馬県	392	1.5	714	1.8	△322
埼玉県	1,934	7.4	3,466	8.7	△1,532
千葉県	1,453	5.6	2,382	6.0	△929
東京都	4,258	16.4	6,674	16.7	△2,416
神奈川県	2,220	8.5	3,572	8.9	△1,352
中部	2,488	9.6	3,500	8.8	△1,012
新潟県	743	2.9	1,087	2.7	△344
近畿	967	3.7	1,465	3.7	△498
中国・四国	482	1.9	679	1.7	△197
九州・沖縄	696	2.7	965	2.4	△269
外国	2,201	8.5	2,207	5.5	△6

(単位：人、%)

(注) 「従前地不詳等」の転入者、「転出先不明等」の転出者は含まない。

図 14 都道府県別転入者数(平成24年)

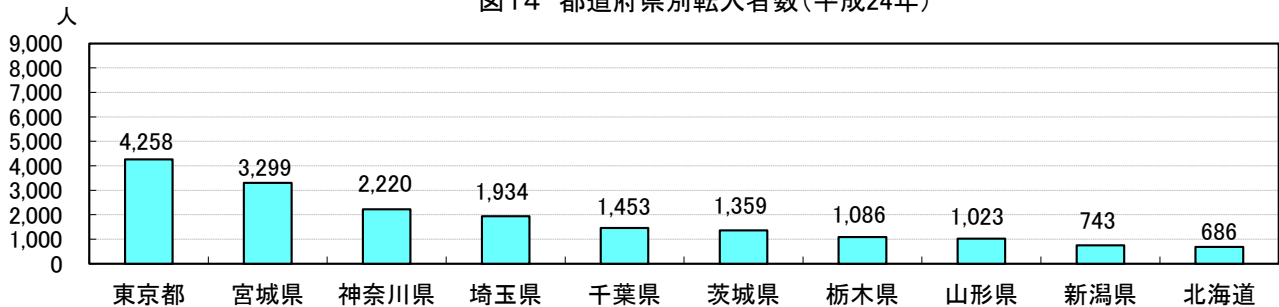
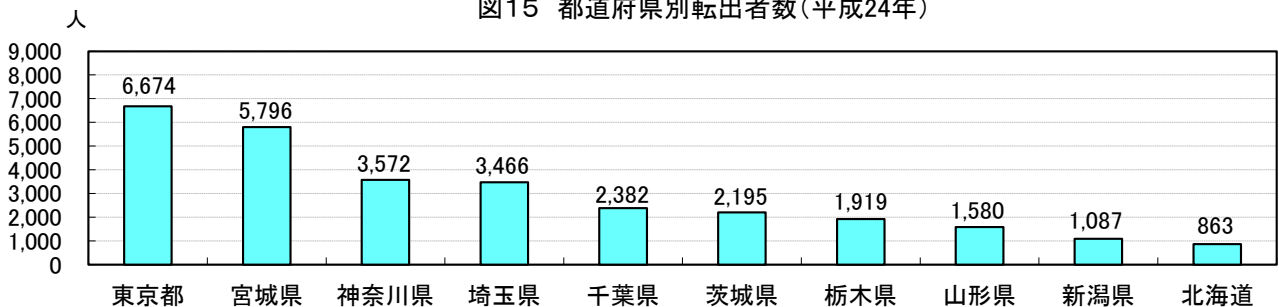


図 15 都道府県別転出者数(平成24年)





(2) 方部別状況

県内の人口移動を方部別にみると、南会津及びいわきを除く5方部で、同一方部内移動が最も多くなっている。また、方部間の移動では、県北、県南、会津及びいわきは県中との移動が最も多く、県中及び相双は県北、南会津は会津との移動が最も多い。

次に県外との人口移動をみると、県中、県南、会津、南会津及びいわきでは東京都が転入・転出ともに最も多く、県北及び相双では宮城県が転入・転出ともに最も多い。

表18 方部別県内移動者数(平成24年)

(単位:人)

従前地	転出先	計	県北管内	県中管内	県南管内	会津管内	南会津管内	相双管内	いわき管内
計		24,550	6,277	7,685	2,841	3,901	472	1,562	1,812
県北管内		6,565	2,904	1,797	242	604	105	410	503
県中管内		7,320	1,533	3,437	710	731	94	199	616
県南管内		2,819	212	740	1,583	95	34	37	118
会津管内		3,809	621	731	121	1,945	126	71	194
南会津管内		516	85	77	24	223	72	5	30
相双管内		1,849	421	293	40	124	19	601	351
いわき管内		1,672	501	610	121	179	22	239	—

(注) 「従前地不詳等」の転入者、「転出先不明等」の転出者は含まない。

表19 方部別県外(他都道府県、外国)転入、転出者数(平成24年)

(単位:人)

方部	従前地	転出先	県計	県北管内	県中管内	県南管内	会津管内	南会津管内	相双管内	いわき管内
総数	転入	26,039	6,501	7,423	1,958	3,075	349	1,912	4,821	
	転出	39,919	9,993	12,183	2,651	4,299	413	3,576	6,804	
	転入超過	△ 13,880	△ 3,492	△ 4,760	△ 693	△ 1,224	△ 64	△ 1,664	△ 1,983	
北海道	転入	686	186	226	46	56	4	49	119	
	転出	863	238	293	52	64	9	56	151	
	転入超過	△ 177	△ 52	△ 67	△ 6	△ 8	△ 5	△ 7	△ 32	
東北計	転入	5,817	1,966	1,752	240	553	42	542	722	
	転出	9,318	3,240	2,937	317	657	49	1,169	949	
	転入超過	△ 3,501	△ 1,274	△ 1,185	△ 77	△ 104	△ 7	△ 627	△ 227	
青森県	転入	485	127	186	20	36	2	43	71	
	転出	583	167	198	33	40	1	40	104	
	転入超過	△ 98	△ 40	△ 12	△ 13	△ 4	1	3	△ 33	
岩手県	転入	586	217	161	44	58	10	33	63	
	転出	800	263	297	59	32	1	56	92	
	転入超過	△ 214	△ 46	△ 136	△ 15	△ 26	9	△ 23	△ 29	
宮城県	転入	② 3,299	① 1,061	② 1,018	③ 113	⑤ 303	① 28	⑤ 380	⑤ 396	
	転出	② 5,796	① 1,894	② 1,798	③ 173	⑤ 416	① 33	⑤ 937	⑤ 545	
	転入超過	△ 2,497	△ 833	△ 780	△ 60	△ 113	△ 5	△ 557	△ 149	
秋田県	転入	424	127	126	23	27	1	31	89	
	転出	559	180	171	15	33	5	47	108	
	転入超過	△ 135	△ 53	△ 45	8	△ 6	△ 4	△ 16	△ 19	
山形県	転入	⑤ 1,023	⑤ 434	261	40	129	1	55	103	
	転出	④ 1,580	736	473	37	136	9	89	100	
	転入超過	△ 557	△ 302	△ 212	3	△ 7	△ 8	△ 34	3	
関東計	転入	12,702	2,725	3,429	1,130	1,713	233	820	2,652	
	転出	20,922	4,416	6,095	1,610	2,600	283	1,701	4,217	
	転入超過	△ 8,220	△ 1,691	△ 2,666	△ 480	△ 887	△ 50	△ 881	△ 1,565	
茨城県	転入	1,359	244	255	107	82	13	63	② 595	
	転出	2,195	313	430	150	165	13	193	② 931	
	転入超過	△ 836	△ 69	△ 175	△ 43	△ 83	0	△ 130	△ 336	
栃木県	転入	1,086	211	392	③ 187	115	④ 31	32	118	
	転出	1,919	352	⑤ 739	② 295	197	③ 42	117	177	
	転入超過	△ 833	△ 141	△ 347	△ 108	△ 82	△ 11	△ 85	△ 59	
群馬県	転入	392	82	137	25	49	6	33	60	
	転出	714	171	221	60	82	13	60	107	
	転入超過	△ 322	△ 89	△ 84	△ 35	△ 33	△ 7	△ 27	△ 47	
埼玉県	転入	⑤ 1,934	⑤ 420	⑤ 562	⑤ 178	⑤ 258	② 46	④ 128	342	
	転出	④ 3,466	⑤ 734	⑥ 1,148	④ 266	② 393	④ 44	④ 286	④ 595	
	転入超過	△ 1,532	△ 314	△ 586	△ 88	△ 135	2	△ 158	△ 253	
千葉県	転入	1,453	333	357	102	185	15	⑤ 127	334	
	転出	⑤ 2,382	507	640	135	279	28	⑤ 251	542	
	転入超過	△ 929	△ 174	△ 283	△ 33	△ 94	△ 13	△ 124	△ 208	
東京都	転入	① 4,258	② 987	① 1,133	① 346	① 647	① 84	② 281	① 780	
	転出	① 6,674	① 1,588	① 1,881	① 500	① 907	① 104	② 507	① 1,187	
	転入超過	△ 2,416	△ 601	△ 748	△ 154	△ 260	△ 20	△ 226	△ 407	
神奈川県	転入	③ 2,220	④ 448	④ 593	② 185	③ 377	③ 38	③ 156	③ 423	
	転出	③ 3,572	⑤ 751	④ 1,036	② 204	② 577	④ 39	⑤ 287	⑤ 678	
	転入超過	△ 1,352	△ 303	△ 443	△ 19	△ 200	△ 1	△ 131	△ 255	
新潟県	転入	743	155	222	36	105	15	99	111	
	転出	1,087	280	377	45	152	17	118	98	
	転入超過	△ 344	△ 125	△ 155	△ 9	△ 47	△ 2	△ 19	13	
外国	転入	④ 2,201	⑤ 484	⑤ 671	④ 255	④ 263	23	100	④ 405	
	転出	2,207	451	664	④ 262	323	25	96	386	
	転入超過	△ 6	33	7	△ 7	△ 60	△ 2	4	19	
その他の県	転入	3,890	985	1,123	251	385	32	302	812	
	転出	5,522	1,368	1,817	365	503	30	436	1,003	
	転入超過	△ 1,632	△ 383	△ 694	△ 114	△ 118	2	△ 134	△ 191	

①～⑤は転入、転出が多い順

(注1) 「従前地不詳等」の転入者、「転出先不明等」の転出者は含まない。

(注2) 「△」は転入超過を表す。

(注3) 「その他の県」とは、中部(新潟県を除く)、近畿、中国、四国及び九州地方の府県並びに沖縄県をいう。

### (3) 市町村別状況

県内移動者と県外移動者の割合を市部・郡部別にみると、市部では県外移動者の割合が61.1%と高くなっているのに対し、郡部では県内移動者の割合が58.0%と高くなっている。

市部の中で県内移動者の割合が最も高いのは本宮市で59.5%、一方、県外移動者の割合が最も高いのは、いわき市で76.9%となっている。

また、県内移動では、1,131人が郡部から市部へ移動しており、市部の中では郡山市(947人)、福島市(532人)、会津若松市(400人)など6市が転入超過となっている。

県外移動では、すべての市及び郡部で転出超過となっている。

表20 県内移動者と県外移動者の割合(平成24年)

(単位:人、%)

	移動者 総数(A)	県内移動					県外移動				
		転入	転出	計(B)	割合 (B)/(A)	転入 超過	転入	転出	計(C)	割合 (C)/(A)	転入 超過
市部	92,496	18,576	17,445	36,021	38.9	1,131	22,196	34,279	56,475	61.1	△ 12,083
福島市	19,302	3,895	3,363	7,258	37.6	532	4,805	7,239	12,044	62.4	△ 2,434
会津若松市	8,116	2,066	1,666	3,732	46.0	400	1,843	2,541	4,384	54.0	△ 698
郡山市	22,947	4,546	3,599	8,145	35.5	947	5,500	9,302	14,802	64.5	△ 3,802
いわき市	15,109	1,812	1,672	3,484	23.1	140	4,821	6,804	11,625	76.9	△ 1,983
白河市	4,485	1,085	1,148	2,233	49.8	△ 63	912	1,340	2,252	50.2	△ 428
須賀川市	4,481	1,328	1,186	2,514	56.1	142	752	1,215	1,967	43.9	△ 463
喜多方市	2,573	680	704	1,384	53.8	△ 24	485	704	1,189	46.2	△ 219
相馬市	2,469	481	431	912	36.9	50	589	968	1,557	63.1	△ 379
二本松市	2,829	584	881	1,465	51.8	△ 297	508	856	1,364	48.2	△ 348
田村市	1,822	357	561	918	50.4	△ 204	387	517	904	49.6	△ 130
南相馬市	3,470	508	766	1,274	36.7	△ 258	750	1,446	2,196	63.3	△ 696
伊達市	3,030	707	886	1,593	52.6	△ 179	550	887	1,437	47.4	△ 337
本宮市	1,863	527	582	1,109	59.5	△ 55	294	460	754	40.5	△ 166
郡部	22,562	5,974	7,105	13,079	58.0	△ 1,131	3,843	5,640	9,483	42.0	△ 1,797

(注1) 「従前地不詳等」の転入者、「転出先不明等」の転出者は含まない。

(注2) 「△」は転出超過を表す。

表21 移動者の主な従前地・転出先-13市(平成24年)

(単位:人)

市名	順位	1			2			3			市名	順位	1			2			3		
		転入	転出	割合	転入	転出	割合	転入	転出	割合			転入	転出	割合	転入	転出	割合	転入	転出	割合
福島市	転入	宮城県	858		郡山市	717		東京都	684		相馬市	転入	南相馬市	163		宮城県	153		福島市	106	
	転出	宮城県	1,437		東京都	1,134		郡山市	788			転出	宮城県	356		東京都	131		南相馬市	123	
会津若松市	転入	東京都	366		郡山市	343		福島市	309		二本松市	転入	福島市	214		郡山市	113		東京都	83	
	転出	東京都	519		神奈川県	365		郡山市	326			転出	福島市	317		郡山市	221		東京都	152	
郡山市	転入	宮城県	860		東京都	832		福島市	788		田村市	転入	郡山市	141		外国	64		東京都	49	
	転出	宮城県	1,508		東京都	1,371		埼玉県	833			転出	郡山市	275		東京都	84		埼玉県	79	
いわき市	転入	東京都	780		茨城県	595		神奈川県	423		南相馬市	転入	宮城県	137		福島市	131		東京都	123	
	転出	東京都	1,187		茨城県	931		神奈川県	678			転出	宮城県	391		福島市	195		東京都	178	
白河市	転入	西郷村	254		東京都	166		外国	118		伊達市	転入	福島市	392		東京都	116		宮城県	87	
	転出	西郷村	381		東京都	267		栃木県	154			転出	福島市	580		宮城県	187		東京都	140	
須賀川市	転入	郡山市	522		鏡石町	141		外国	127		本宮市	転入	郡山市	196		二本松市	101		福島市	58	
	転出	郡山市	539		東京都	206		宮城県	149			転出	郡山市	278		東京都	75		二本松市	62	
喜多方市	転入	会津若松市	229		東京都	107		郡山市	90												
	転出	会津若松市	261		東京都	154		福島市	100												

### 3 年齢別移動者数

県外移動者数を年齢別にみると、60～69歳を除くすべての年齢階級で転出超過となっている。

転出超過数が最も多いのは20～24歳で3,261人、次いで15～19歳（2,618人）となっている。

このほか、0～9歳及び25～39歳（子どもとその親世代）でも大幅な転出超過となっており、各年齢階級で転出超過数が1,000人を上回っている。

図16 年齢別県外移動者数（平成24年）

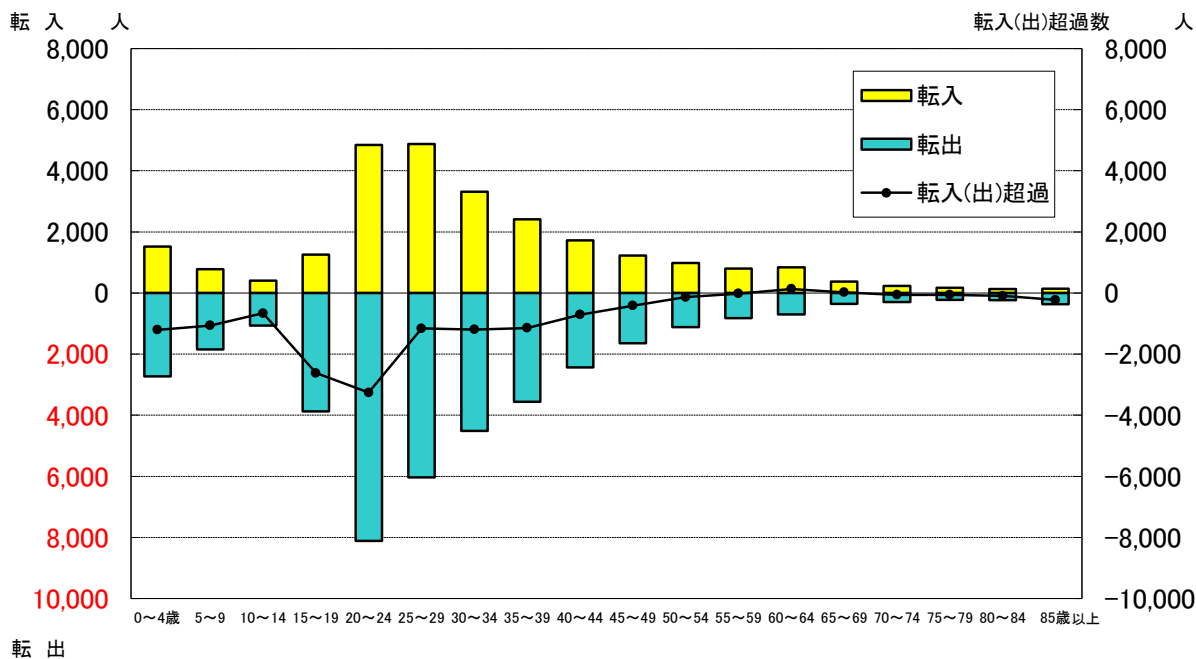


表22 年齢階級別移動者数（平成24年）

年	区分	移動者総数			県内移動者			県外移動者								
		総数	(男)	(女)	総数	(男)	(女)	転入	(男)	(女)	転出	(男)	(女)	転入超過	(男)	(女)
24年	総数	90,508	48,869	41,639	24,550	12,347	12,203	26,039	15,399	10,640	39,919	21,123	18,796	△13,880	△5,724	△8,156
	0～4歳	6,470	3,363	3,107	2,217	1,141	1,076	1,524	833	691	2,729	1,389	1,340	△1,205	△556	△649
	5～9	3,639	1,837	1,802	1,007	484	523	784	396	388	1,848	957	891	△1,064	△561	△503
	10～14	2,003	990	1,013	529	248	281	405	186	219	1,069	556	513	△664	△370	△294
	15～19	6,242	3,515	2,727	1,108	562	546	1,258	773	485	3,876	2,180	1,696	△2,618	△1,407	△1,211
	20～24	16,532	8,371	8,161	3,571	1,554	2,017	4,850	2,794	2,056	8,111	4,023	4,088	△3,261	△1,229	△2,032
	25～29	15,422	8,032	7,390	4,507	2,033	2,474	4,878	2,802	2,076	6,037	3,197	2,840	△1,159	△395	△764
	30～34	11,204	5,886	5,318	3,376	1,658	1,718	3,316	1,886	1,430	4,512	2,342	2,170	△1,196	△456	△740
	35～39	8,135	4,502	3,633	2,156	1,161	995	2,416	1,443	973	3,563	1,898	1,665	△1,147	△455	△692
	40～44	5,533	3,347	2,186	1,382	805	577	1,721	1,143	578	2,430	1,399	1,031	△709	△256	△453
	45～49	3,939	2,619	1,320	1,073	725	348	1,225	870	355	1,641	1,024	617	△416	△154	△262
	50～54	3,112	2,104	1,008	1,015	703	312	980	693	287	1,117	708	409	△137	△15	△122
	55～59	2,440	1,595	845	815	551	264	803	528	275	822	516	306	△19	12	△31
	60～64	2,024	1,264	760	486	288	198	836	569	267	702	407	295	134	162	△28
	65～69	967	540	427	238	125	113	376	224	152	353	191	162	23	33	△10
	70～74	691	323	368	170	81	89	230	122	108	291	120	171	△61	2	△63
75～79	583	205	378	192	67	125	167	68	99	224	70	154	△57	△2	△55	
80～84	625	161	464	261	68	193	134	34	100	230	59	171	△96	△25	△71	
85歳以上	947	215	732	447	93	354	136	35	101	364	87	277	△228	△52	△176	
23年	総数	108,998	56,029	52,969	27,824	13,994	13,830	23,905	13,736	10,169	57,269	28,299	28,970	△33,364	△14,563	△18,801
22年		92,355	48,845	43,510	28,272	14,236	14,036	28,715	16,051	12,664	35,368	18,558	16,810	△6,653	△2,507	△4,146
21年		97,416	52,329	45,087	29,227	14,834	14,393	30,098	16,943	13,155	38,091	20,552	17,539	△7,993	△3,609	△4,384
20年		99,837	53,093	46,744	29,967	15,045	14,922	30,987	17,125	13,862	38,883	20,923	17,960	△7,896	△3,798	△4,098

(注1) 「従前地不詳等」の転入者、「転出先不明等」の転出者は含まない。

(注2) 「△」は転出超過を表す。

## 第4 最近10年の人口推移

最近10年の人口推移をみると、県全体の人口は減少が続いており、平成15年と24年と比較すると、7.1%の減少となっている。

内訳をみると、市部、郡部ともに毎年減少が続いている。

中通りの都市部、その周辺地域の市町村などでは減少率が低くなっているが、会津、阿武隈地域、浜通りの町村などでは高くなっている。

平成15年よりも人口が増加したのは西郷村、大熊町及び大玉村の3町村のみで、他の56市町村では減少した。

人口が減少した56市町村のうち、36市町村で減少率が10%を上回っている。

< 表23の見方 >

表の右側にある「折れ線グラフ」は、平成15年の人口を基準値として、24年まで毎年の人口推移を表したものである。グラフの増減割合の表示は、増減とも20%が上限であり、20%以上の大幅な増減があった場合は表示されない。

表23 市町村人口の推移（平成15年～24年、各年10月1日現在）

年	平成15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	平成15年からの人口推移
市町村											15 24年
県計	2,112,489	2,104,850	2,091,319	2,080,186	2,068,352	2,055,496	2,042,816	2,029,064	1,988,995	1,962,333	-7.1%
市部	1,655,196	1,650,804	1,643,093	1,636,312	1,629,309	1,621,132	1,613,080	1,602,602	1,571,878	1,551,371	-6.3%
郡部	457,293	454,046	448,226	443,874	439,043	434,364	429,736	426,462	417,117	410,962	-10.1%
県北管内	514,230	512,479	510,792	508,349	505,531	502,500	500,340	497,059	489,068	481,704	-6.3%
福島市	297,587	297,180	297,357	296,483	295,695	294,480	294,191	292,590	287,805	284,055	-4.5%
二本松市	64,681	64,166	63,178	62,612	61,833	61,137	60,437	59,871	58,703	57,615	-10.9%
伊達市	70,481	69,931	69,289	68,406	67,643	67,129	66,456	66,027	64,913	63,673	-9.7%
本宮市	31,254	31,170	31,367	31,647	31,737	31,711	31,757	31,489	31,204	30,822	-1.4%
伊達郡計	41,796	41,620	41,137	40,735	40,203	39,587	39,043	38,508	37,821	37,030	-11.4%
桑折町	13,559	13,525	13,411	13,351	13,290	13,107	12,991	12,853	12,648	12,359	-8.9%

表 2 3 市町村人口の推移（平成15年～24年、各年10月1日現在）

年	平成 15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	平成15年からの人口推移
国見町	10,928	10,867	10,692	10,577	10,482	10,341	10,242	10,086	9,967	9,807	-10.3%
川俣町	17,309	17,228	17,034	16,807	16,431	16,139	15,810	15,569	15,206	14,864	-14.1%
安達郡計	8,431	8,412	8,464	8,466	8,420	8,456	8,456	8,574	8,622	8,509	0.9%
大玉村	8,431	8,412	8,464	8,466	8,420	8,456	8,456	8,574	8,622	8,509	0.9%
県中管内	562,676	562,762	560,826	559,691	558,249	556,362	554,223	551,745	542,444	535,433	-4.8%
郡山市	338,289	339,248	338,834	339,071	339,157	339,196	338,835	338,712	332,536	328,119	-3.0%
須賀川市	80,211	80,335	80,364	80,444	80,324	79,844	79,653	79,267	78,255	77,576	-3.3%
田村市	44,243	43,941	43,253	42,743	42,351	41,809	41,297	40,422	39,594	39,020	-11.8%
岩瀬郡計	19,415	19,376	19,232	19,174	19,063	19,056	19,006	19,106	18,859	18,635	-4.0%
鏡石町	12,698	12,700	12,746	12,742	12,707	12,755	12,740	12,815	12,731	12,620	-0.6%
天栄村	6,717	6,676	6,486	6,432	6,356	6,301	6,266	6,291	6,128	6,015	-10.5%
石川郡計	48,651	48,278	47,844	47,255	46,715	46,177	45,593	44,845	44,257	43,639	-10.3%
石川町	19,322	19,076	18,921	18,778	18,578	18,336	18,034	17,775	17,602	17,353	-10.2%
玉川村	7,567	7,601	7,602	7,534	7,501	7,445	7,362	7,231	7,150	7,075	-6.5%

表 2 3 市町村人口の推移（平成15年～24年、各年10月1日現在）

年	平成 15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	平成15年からの人口推移
市町村											
平田村	7,810	7,728	7,538	7,343	7,245	7,182	7,076	6,921	6,799	6,694	-14.3%
浅川町	7,307	7,306	7,272	7,182	7,077	7,022	6,982	6,888	6,821	6,748	-7.7%
古殿町	6,645	6,567	6,511	6,418	6,314	6,192	6,139	6,030	5,885	5,769	-13.2%
田村郡計	31,867	31,584	31,299	31,004	30,639	30,280	29,839	29,393	28,943	28,444	-10.7%
三春町	19,621	19,418	19,194	19,003	18,826	18,617	18,431	18,191	17,941	17,668	-10.0%
小野町	12,246	12,166	12,105	12,001	11,813	11,663	11,408	11,202	11,002	10,776	-12.0%
県南管内	155,187	154,563	153,347	153,132	152,517	151,763	150,762	150,117	148,595	147,052	-5.2%
白河市	66,630	66,119	65,707	65,763	65,689	65,516	65,027	64,704	64,200	63,369	-4.9%
西白河郡計	50,255	50,414	50,164	50,332	50,314	50,255	50,042	50,130	49,629	49,479	-1.5%
西郷村	19,233	19,380	19,494	19,661	19,706	19,804	19,811	19,767	19,704	19,731	2.6%
泉崎村	6,874	6,874	6,761	6,734	6,702	6,641	6,603	6,802	6,680	6,649	-3.3%
中島村	5,302	5,313	5,174	5,140	5,145	5,094	5,046	5,154	5,107	5,047	-4.8%
矢吹町	18,846	18,847	18,735	18,797	18,761	18,716	18,582	18,407	18,138	18,052	-4.2%
東白川郡計	38,302	38,030	37,476	37,037	36,514	35,992	35,693	35,283	34,766	34,204	-10.7%

表 2 3 市町村人口の推移（平成15年～24年、各年10月1日現在）

年 市町村	平成 15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	平成15年からの人口推移
棚倉町	15,998	15,948	15,795	15,633	15,531	15,356	15,231	15,062	14,880	14,684	-8.2%
矢祭町	6,907	6,841	6,740	6,714	6,588	6,493	6,424	6,348	6,257	6,172	-10.6%
塙町	10,934	10,789	10,619	10,454	10,274	10,065	10,022	9,884	9,719	9,522	-12.9%
鮫川村	4,463	4,452	4,322	4,236	4,121	4,078	4,016	3,989	3,910	3,826	-14.3%
会津管内	284,687	282,214	278,018	274,649	271,634	268,823	265,946	262,051	259,617	256,585	-9.9%
会津若松市	133,721	132,976	131,389	130,349	129,441	128,591	127,759	126,220	125,496	124,579	-6.8%
喜多方市	57,652	57,096	56,396	55,547	54,817	54,142	53,468	52,356	51,744	51,141	-11.3%
耶麻郡計	33,637	33,157	32,672	32,159	31,606	31,123	30,598	30,117	29,794	29,267	-13.0%
北塩原村	3,526	3,464	3,475	3,429	3,412	3,437	3,391	3,185	3,151	3,063	-13.1%
西会津町	8,663	8,484	8,237	8,064	7,861	7,685	7,521	7,366	7,211	7,042	-18.7%
磐梯町	3,965	3,935	3,951	3,917	3,897	3,825	3,788	3,761	3,741	3,683	-7.1%
猪苗代町	17,483	17,274	17,009	16,749	16,436	16,176	15,898	15,805	15,691	15,479	-11.5%
河沼郡計	27,006	26,753	26,104	25,738	25,416	25,208	24,893	24,733	24,385	24,003	-11.1%
会津坂下町	18,918	18,710	18,274	18,046	17,843	17,741	17,563	17,360	17,168	16,960	-10.3%
湯川村	3,611	3,633	3,570	3,546	3,505	3,461	3,429	3,364	3,300	3,235	-10.4%

表 2 3 市町村人口の推移（平成15年～24年、各年10月1日現在）

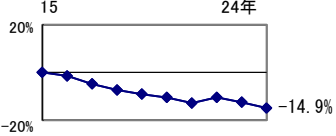
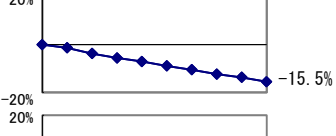
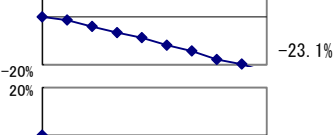
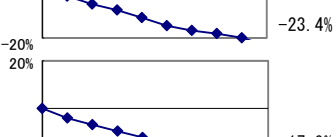
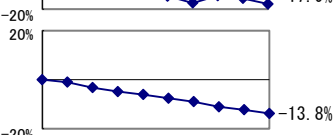
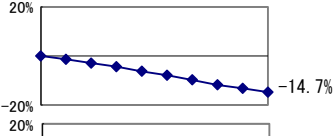
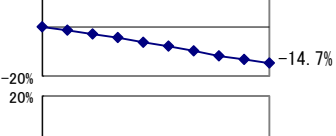
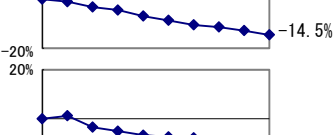
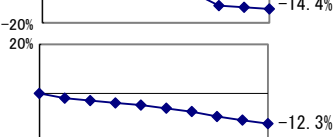
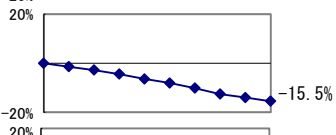
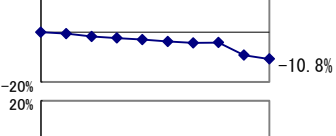
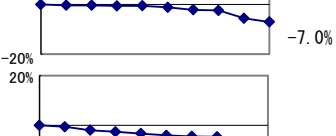
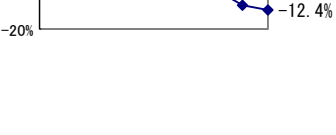


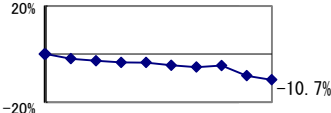
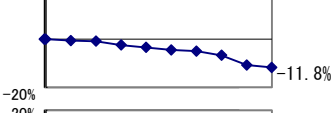
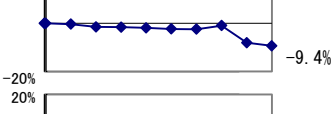
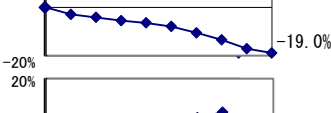
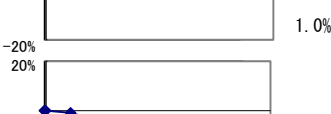
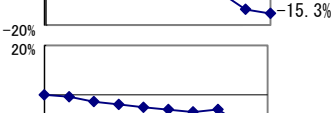
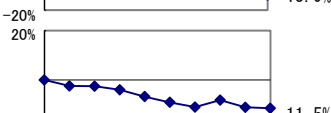
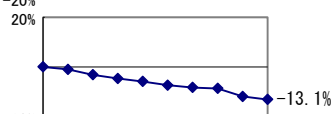
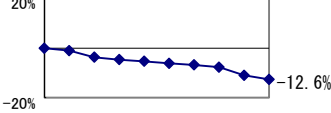
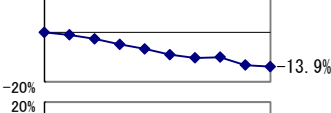
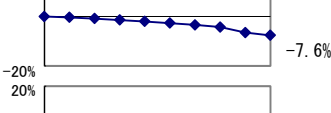


年 市町村	平成 15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	平成15年からの人口推移
柳津町	4,477	4,410	4,260	4,146	4,068	4,006	3,901	4,009	3,917	3,808	
大沼郡計	32,671	32,232	31,457	30,856	30,354	29,759	29,228	28,625	28,198	27,595	
三島町	2,344	2,313	2,250	2,190	2,140	2,066	2,009	1,926	1,880	1,802	
金山町	3,010	2,935	2,834	2,760	2,664	2,561	2,501	2,462	2,409	2,307	
昭和村	1,752	1,681	1,632	1,585	1,539	1,497	1,447	1,500	1,480	1,439	
会津美里町	25,565	25,303	24,741	24,321	24,011	23,635	23,271	22,737	22,429	22,047	
南会津管内	33,894	33,436	32,913	32,420	31,773	31,236	30,599	29,893	29,416	28,901	
南会津郡計	33,894	33,436	32,913	32,420	31,773	31,236	30,599	29,893	29,416	28,901	
下郷町	7,285	7,211	7,053	6,963	6,783	6,656	6,525	6,461	6,356	6,228	
檜枝岐村	731	740	706	694	682	677	674	636	631	626	
只見町	5,443	5,339	5,284	5,232	5,185	5,114	5,038	4,932	4,848	4,773	
南会津町	20,435	20,146	19,870	19,531	19,123	18,789	18,362	17,864	17,581	17,274	
相双管内	204,397	203,231	200,931	199,585	198,390	196,833	195,636	195,950	185,575	182,385	
相馬市	38,750	38,624	38,630	38,523	38,548	38,302	37,919	37,817	36,606	36,027	
南相馬市	74,279	73,853	72,837	72,364	71,816	71,296	70,971	70,878	66,542	65,102	



表 2 3 市町村人口の推移（平成15年～24年、各年10月1日現在）

年 市町村	平成 15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	平成15年からの人口推移
双葉郡計	75,559	75,101	74,158	73,633	73,150	72,594	72,251	72,822	68,508	67,525	
広野町	5,691	5,581	5,533	5,493	5,490	5,424	5,383	5,418	5,178	5,081	
楡葉町	8,257	8,208	8,188	8,054	7,975	7,887	7,847	7,700	7,367	7,285	
富岡町	16,150	16,091	15,910	15,897	15,849	15,769	15,755	16,001	14,847	14,633	
川内村	3,259	3,165	3,125	3,081	3,049	3,000	2,915	2,820	2,700	2,641	
大熊町	10,865	10,995	10,992	11,044	11,101	11,122	11,264	11,515	11,049	10,973	
双葉町	7,446	7,381	7,170	7,095	7,030	6,981	6,917	6,932	6,430	6,310	
浪江町	22,224	22,053	21,615	21,368	21,101	20,895	20,686	20,905	19,454	19,126	
葛尾村	1,667	1,627	1,625	1,601	1,555	1,516	1,484	1,531	1,483	1,476	
相馬郡計	15,809	15,653	15,306	15,065	14,876	14,641	14,495	14,433	13,919	13,731	
新地町	8,908	8,822	8,584	8,499	8,436	8,362	8,306	8,224	7,933	7,786	
飯館村	6,901	6,831	6,722	6,566	6,440	6,279	6,189	6,209	5,986	5,945	
いわき管内	357,418	356,165	354,492	352,360	350,258	347,979	345,310	342,249	334,280	330,273	
いわき市	357,418	356,165	354,492	352,360	350,258	347,979	345,310	342,249	334,280	330,273	

**【お願い】**

本書から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、  
「**福島県企画調整部統計課編「福島県の推計人口」から  
抜粋（又は作成）**」と記入してください。

「福島県の推計人口」は、インターネットでも提供しています。

ホームページ 「ふくしま統計情報BOX」

アドレス [http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp\\_portal/  
contents?CONTENTS\\_ID=15832](http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/contents?CONTENTS_ID=15832)

---

**福島県の推計人口（平成24年版）**  
平成25年3月発行

---

編集・発行

福島県 企画調整部 統計課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号

電話024(521)7145

---